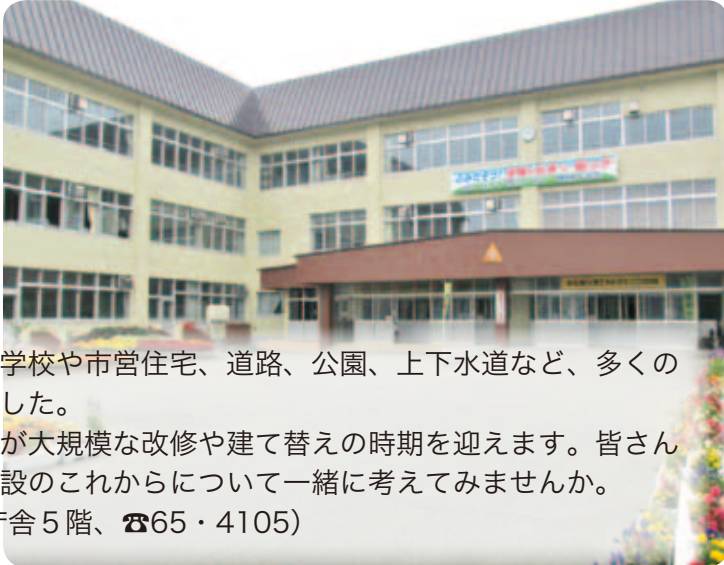


特集 公共施設を考える

未来につなげる公共施設



帯広市では、これまで、学校や市営住宅、道路、公園、上下水道など、多くの公共施設等を整備してきました。

今後、これらの公共施設が大規模な改修や建て替えの時期を迎えます。皆さんが普段利用している公共施設のこれからについて一緒に考えてみませんか。

問い合わせ 企画課（市庁舎5階、☎65・4105）

公共施設等

公共施設（建築物）

学校、市営住宅、
コミセン、保育所、
とかちプラザ、
体育館、市庁舎など

インフラ施設

道路、橋、公園、
農村上下水道

公営企業施設

水道、下水道

（表）帯広市の公共施設等の現状や課題を把握するために、平成27年6月に作成した「公共施設白書」によると、公共施設（建築物）は285施設あり、総延床面積は約73・5万平方メートルになります。

公共施設等はどれくらいあるの？

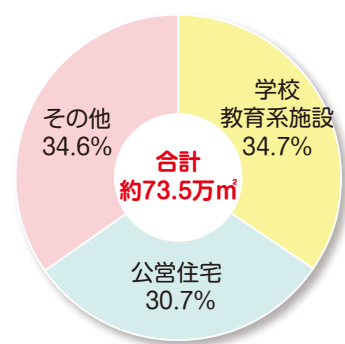
公共施設等ってなに？

私たちの周りには、生活に密着したさまざまな施設があります。学校、市営住宅、コミュニティセンターなどの建築物を「公共施設（建築物）」、道路や橋、公園などを「インフラ施設」、料金収入で運営している水道・下水道施設を「公営企業施設」とし、これらの施設を総称して「公共施設等」といいます。

表 公共施設等の内訳（平成26年3月31日現在）

区分	施設分類	施設数	延床面積(万㎡)	割合(%)	施設例
公共施設（建築物）	地域コミュニティ施設	51	2.9	4.0	コミュニティセンター、福祉センター、農業センター
	市民文化・社会教育系施設	11	4.3	5.9	市民文化ホール、とかちプラザ、図書館、動物園など
	スポーツ・レクリエーション系施設	28	6.2	8.5	体育館、帯広の森屋内スピードスケート場、岩内自然の村など
	産業系施設	14	1.6	2.2	北愛国交流広場、八千代公共育成牧場など
	学校教育系施設	42	25.5	34.7	小・中学校、南商業高校、給食調理場
	子育て支援施設	54	1.5	2.0	保育所、児童保育センター、児童会館
	保健・福祉・医療施設	7	1.3	1.8	保健福祉センター、休日夜間急病センターなど
	公営住宅	22	22.6	30.7	市営住宅
	行政系施設	22	4.2	5.6	市役所本庁舎、支所、消防署など
	その他施設	24	2.4	3.2	空港、駐車場、競馬場、火葬場など
	普通財産	10	1.0	1.4	市民活動プラザ六中、教職員住宅など
	小計	285	73.5	100	
	インフラ施設	道路、橋梁	-	-	-
公園		-	0.2	-	開設公園214カ所、開設面積763ha
簡易水道		-	0.3	-	水道管延長326.3km、簡易水道施設4施設
農村下水道		-	0.0	-	下水道管延長1.8km、下水道処理施設1施設
小計		-	0.5	-	
公営企業施設	水道	-	1.0	-	水道管延長1067.2km、水道施設3施設
	下水道	-	1.8	-	下水道管延長1200.1km、下水道処理施設1施設
	小計	-	2.8	-	
合計	285	76.8	-		

図 公共施設（建築物）の分類別内訳（延床面積）



（図）施設分類別では、学校教育系施設が約35パーセント、公営住宅が約31パーセントを占めています。

今、公共施設等が大きな課題を抱えています。今後、これらの公共施設等が大規模改修や建て替えの時期を迎え、市の財政運営の大きな負担となることが懸念されています。また、人口構成の変化やライフスタイルの多様化などにより、公共施設等に対する市民ニーズも変化しています。今号では、公共施設等の現状や課題を市民の皆さんと共有し、公共施設等のこれからを考えます。

Public Information OBIHIRO

おびひろ

平成28年 (2016年) 10

No. 1109 October

発行：帯広市
編集：政策推進部広報広聴課
〒080-8670
帯広市西5条南7丁目1番地
電話(0155)24-4111
FAX(0155)23-0151
帯広市ホームページ
<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

データで知る帯広

8月末の人口と世帯数

人口 ▶ 168,255人 (前月比-22人)
男 ▶ 80,236人
女 ▶ 88,019人
世帯 ▶ 86,535世帯 (前月比+45世帯)

8月の火災発生件数

10件 (前月比+7件)

8月の家庭ごみ排出量

ごみ量 2,574t (前年同月比+146t)
資源ごみ(5の日)量 669t (前年同月比+69t)

今月の紙面

2つの給付金で低所得者を支援 … 4

「臨時福祉給付金」と「障害・遺族年金受給者向け給付金」を支給します。

市の決算と財政状況 … 6

保育所・幼稚園などの入所申し込み … 8

市長と語ろう「夢かなうまち おびひろ」地区懇談会 … 13

表1 帯広市の築年数別の主な公共施設

築年数	主な施設
築50年以上 (～S39)	動物園、児童会館
築40～49年 (S40～S49)	大空会館、総合体育館、帯広小学校、大空小学校、第八中学校、大空中学校、帯広保育所、青葉保育所、市営住宅（大空団地）、消防署（西出張所）
築30～39年 (S50～S59)	東コミセン、鉄南コミセン、光南福祉センター、西福祉センター、百年記念館、八千代公共育成牧場、東小学校、稲田小学校、第二中学校、西陵中学校、緑ヶ丘保育所、ひばり保育所、市営住宅（公園東町団地、緑央団地）、川西支所
築20～29年 (S60～H6)	南コミセン、帯広の森コミセン、中央福祉センター、緑南福祉センター、市民文化ホール、帯広の森アイスアリーナ、帯広の森野球場、帯広の森市民農園（サラダ館）、開西小学校、明和小学校、第五中学校、緑園中学校、グリーンプラザ、保健福祉センター、市営住宅（明和団地、新緑団地）、市役所本庁舎
築10～19年 (H7～H16)	北親福祉センター、みなみ野福祉センター、とかちプラザ、森の交流館・十勝、帯広の森市民プール、北愛国交流広場、啓西小学校、つつじが丘小学校、第一中学校、生活館、市営住宅（若葉団地）、みどりと花のセンター
築10年未満 (H17～)	栄福祉センター、きぼう福祉センター、帯広の森・はぐくむ、図書館、帯広の森屋内スピードスケート場、豊成小学校、栄小学校、豊成保育所、豊成児童保育センター、休日夜間急病センター、市営住宅（稲田団地）

公共施設等の現状と課題



①施設の老朽化

市では、人口の増加や都市化の進展に合わせて、学校や市営住宅、文化・スポーツ施設のほか、道路、公園、上下水道など、多くの公共施設等を整備してきました。（表1）

公共施設（建築物）は、昭和40年代後半から平成10年代にかけて造られたものが多く、一般的に大規模修繕や改修が必要とされる建

図1 公共施設の建築年別整備状況 ※（ ）内は、公共施設を整備した年度を記載しています。

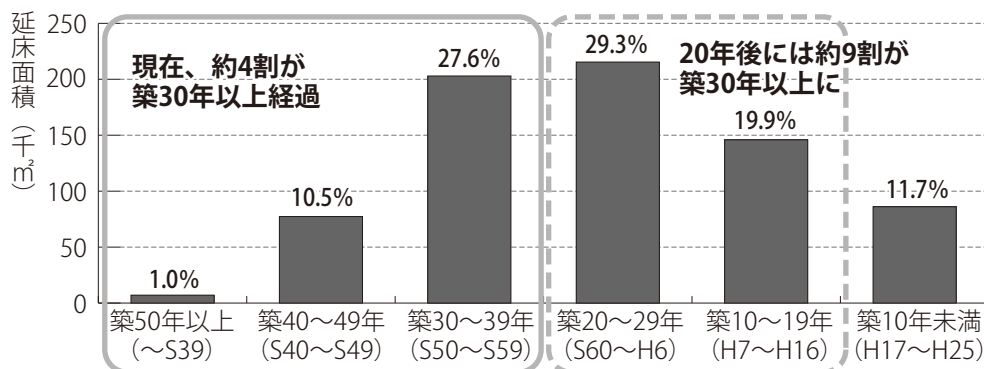


図2 直近5年間の平均投資的経費と今後40年間の平均更新費用の比較

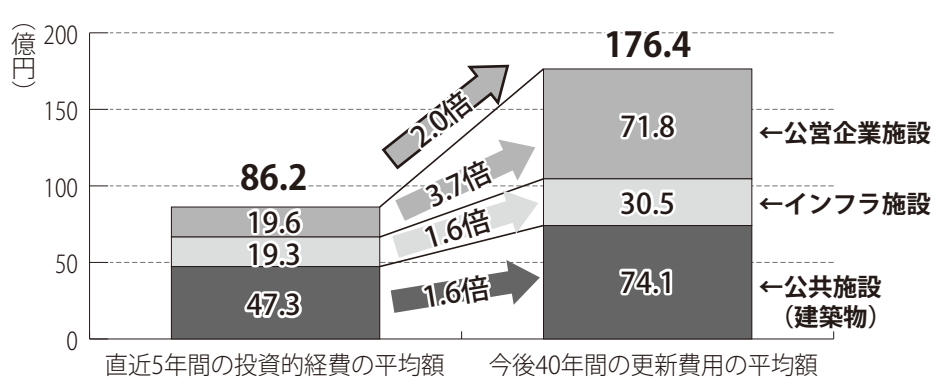


表1、図1、図2 出典：公共施設白書

図3 帯広市の人口と人口構成の推移

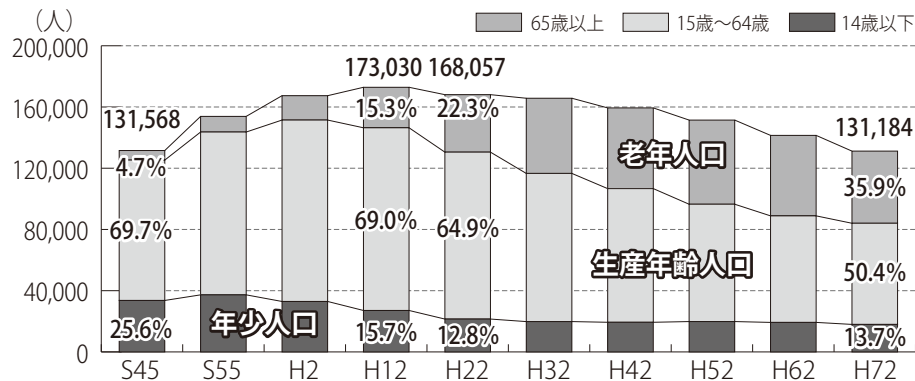
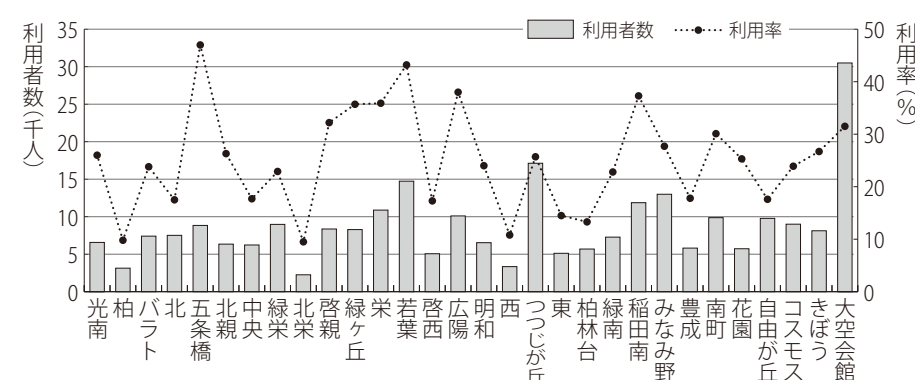


図4 福祉センターの年間利用者数と利用率



①施設の老朽化 ②多額の改修・更新費用 ③市民ニーズの変化

①施設の老朽化

②多額の改修・更新費用

③市民ニーズの変化

公共施設マネジメントを進めていく必要がある

公共施設等をこれまでと同じ水準で維持するのは困難

今後は、どのようなことを考えていく必要があるのか？



公共施設等の現状や課題を踏まえると、公共施設等をこれまでと同じ水準で維持していくことは困難です。

今後は、社会経済情勢の変化などに対応し、将来にわたり公共施設等のサービスを安定的・持続的に提供していくため、市民ニーズの変化や市の財政状況を考慮しながら、施設機能が効果的に発揮されるよう、公共施設等の長寿命化や施設総量の適正化などに取り組む「公共施設マネジメント」を進めていく必要があります。

現在の公共施設等を全て保有し続けた場合を想定し、今後40年間で必要となる単年度当たりの改修・更新費用を試算したところ、

②多額の改修・更新費用

現在、人口の増加や都市化の進展に合わせて、学校や市営住宅、文化・スポーツ施設のほか、道路、公園、上下水道など、多くの公共施設等を整備してきました。（表1）

③市民ニーズの変化

今年2月に策定した「帯広市人口ビジョン」では、帯広市の人口は、平成72年には現在よりも約2割減少し、昭和45年と同程度の13万1184人になると推計されています。（図3）

また、14歳以下の年少人口や、

④厳しい財政状況

市の歳入は、国や道の財政が厳

直近5年間に公共施設等の大規模改修や建て替えのために要した投資的経費の平均の2倍の金額となりました（図2）。また、施設の老朽化に伴う維持管理経費の増加も懸念されます。

今後は、財政の制約がある中で、効果的・効率的な改修や建て替え、維持管理や修繕を計画的に行うほか、公共施設等に係る費用の縮減を図っていく必要があります。

①施設の老朽化

15歳以上64歳以下の生産年齢人口が減少する一方、65歳以上の老年人口の割合は増加を続け、平成72年には約36パーセントに達するものと見込んでいます。

市の歳入は、国や道の財政が厳

今後は、歳入総額の大幅な伸びが期待できない中、高齢社会の到来により、扶助費はさらに増加することが見込まれ、普通建設事業費や施設などの維持補修費に充てられる財源はより限られたものになると見込まれます。

市では、人口の増加や都市化の進展に合わせて、学校や市営住宅、文化・スポーツ施設のほか、道路、公園、上下水道など、多くの公共施設等を整備してきました。（表1）

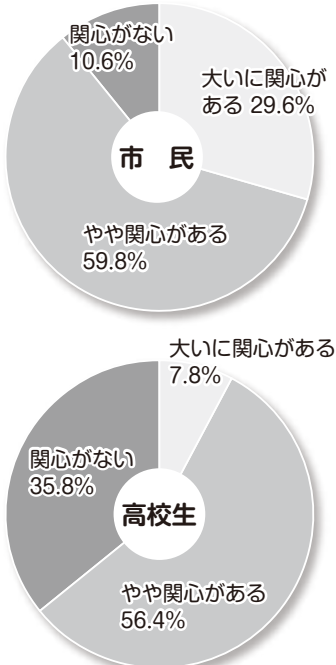
市では、人口の増加や都市化の進展に合わせて、学校や市営住宅、文化・スポーツ施設のほか、道路、公園、上下水道など、多くの公共施設等を整備してきました。（表1）

市では、人口の増加や都市化の進展に合わせて、学校や市営住宅、文化・スポーツ施設のほか、道路、公園、上下水道など、多くの公共施設等を整備してきました。（表1）

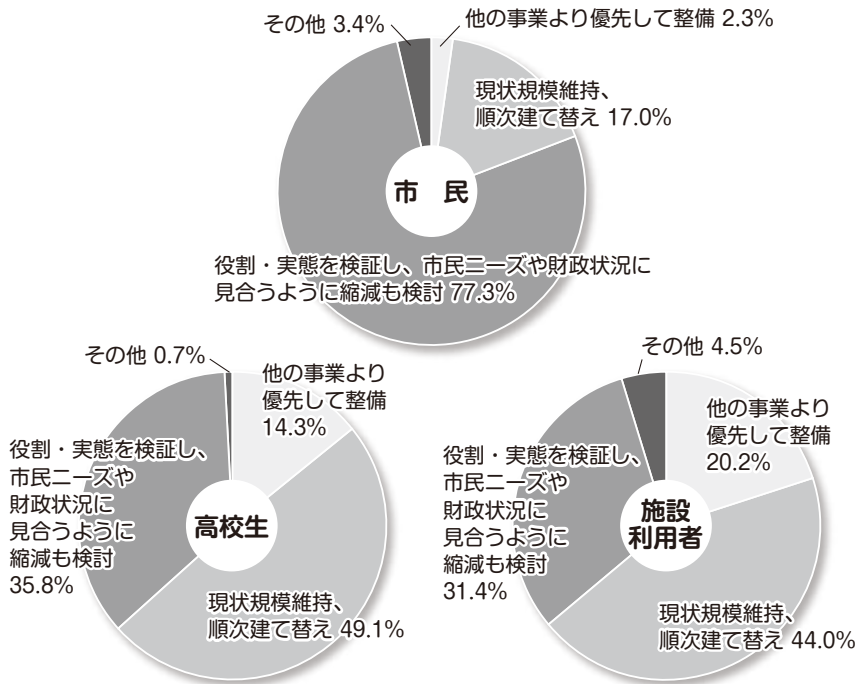
市では、人口の増加や都市化の進展に合わせて、学校や市営住宅、文化・スポーツ施設のほか、道路、公園、上下水道など、多くの公共施設等を整備してきました。（表1）

図5 市民・高校生・施設利用者アンケート結果

Q 公共施設を取り巻く現状や課題について関心がありますか



Q 今後、公共施設の改修、建て替えに必要な費用が増加することが見込まれていますが、これからの公共施設の整備について、どのように進めていくべきであるとお考えですか



各回答の割合(%)は、小数点第2位以下を四捨五入し、端数整理はしていない。

計画策定に向けた取り組み



市では、昨年度より、公共施設マネジメントの基本的な方針や考え方を示す「(仮称)帯広市公共施設マネジメント計画」の策定を進めています。

計画の策定にあたり、市民の意見を広く反映させるため、市民を対象としたさまざまな取り組みを行っています。詳細は市ホームページ

① 市民・高校生・施設利用者アンケート

公共施設の利用状況、今後の公共施設の在り方などについて、平成27年7月と8月に、市民、高校生、公共施設利用者を対象にアンケート調査を実施しました。

◆対象者数

- ・ 満18歳以上の市民(2000人)
- ・ 市内の高校8校(高校2年生、

合計約320人)

- ・ コミュニティセンター6施設、福祉センター4施設、児童会館、とかちプラザ、図書館、総合体育館、帯広の森市民プールの利用者(各施設約100人、合計約1500人)

◆回答数

- ・ 市民アンケート 987人(回答率49.4%)
- ・ 高校生アンケート 284人
- ・ 施設利用者アンケート 1295人

◆アンケート結果の傾向

「公共施設を取り巻く現状や課題について関心がありますか」については、「大いに関心がある」または「やや関心がある」と回答した市民は約9割、高校生は約7割となっています。(図5)

「今後、公共施設の改修、建て替えに必要な費用が増加することが見込まれていますが、これからの公共施設の整備について、どのように進めていくべきであるとお考えですか」については、市民アンケートでは、「市民ニーズや財政状況に見合うように縮減も検討」が約8割を占めた一方、高校生アンケート、施設利用者アンケートでは、「市民ニーズや財政状況に見合うように縮減も検討」よりも「現状規模維持、順次建て替え」の割合が高くなっています。

② 市民ワークショップを開催

これからの公共施設等に求められる役割、在り方などについて議論するため、平成27年10月と11月に市民ワークショップを開催しました。

に関する印象、施設を使う理由、使わない理由などを議論した後、各グループで選択した生活圏における公共施設の必要性・課題を踏まえ、その課題解決策について議論を行いました。

③ 市民意見交換会を開催

計画の策定に向け、施設類型ごとの取り組みの考え方などについて意見をもらうため、今年6月と7月に一般市民向け(計4回)と、公共施設の管理・運営などに携わる関係者向け(1回)の意見交換会を実施しました。



市民意見交換会の様子

意見交換会での主な意見

- ・ 人口の増加が見込めず、財政の制約がある中では、今後、機能の集約化や施設の複合化は必要
- ・ 機能の集約化や施設の複合化にあたっては、管理体制の明確化や、施設が遠くなる市民への交通手段なども合わせて考えるべき。

公共施設等の有効活用に向けた取り組みや、施設を利用しやすいような環境の整備が必要。公共施設の現状や将来の方向性について、市民の理解が得られるよう、しっかりと取り組みを進めていくべき。

大規模改修や建て替えなどのコストを抑えるためには、

予防保全を行うことが必要。

④ 市民検討委員会の設置

公共施設等の在り方について、幅広い視点から検討を行うため、学識経験者や公募による市民など12人で構成する市民検討委員会を平成27年7月に設置しました。

平成27年度は計6回、平成28年度はこれまで3回開催し、計画策定に向けた議論を行っています。

公共施設マネジメントの基本的な視点



今年2月に策定した計画の骨子で、公共施設マネジメント推進にあたっての3つの基本的な視点を定めました。

現在、計画の策定に向け、この3つの視点を踏まえた基本方針や、

施設類型ごとの考え方などについて検討作業を進めています。(表2)

市民とともに未来につなげる公共施設



公共施設等は、市民生活に必要なサービスを提供する拠点であり、市民生活や経済活動を支える基盤です。施設の建て替えなどにあたっては、利用者や市民の皆さんの意見を踏まえながら検討を行っていきます。

今年12月をめどに、計画案に対する市民の意見を聴くパブリックコメントを実施する予定です。公共施設等の現状や課題について一人ひとりが問題意識を持ち、未来につなげる公共施設の在り方を一緒に考えていきましょう。

表2 公共施設マネジメントの基本的な視点

<p>視点1 交流を育む</p>	<p>○地域コミュニティの活性化 子どもから高齢者までのさまざまな世代が集い、多様な関わりを育む場を創出する地域コミュニティの形成に寄与する公共施設マネジメントを進めていく。</p> <p>○時代に適したサービス提供 時代背景や人口構成の変化に伴う市民ニーズの多様化などにより、公共施設に求められる役割やニーズは変化していくため、施設の設置目的を踏まえつつ、ハード・ソフト両面から柔軟に対応していく。</p>
<p>視点2 未来につなげる</p>	<p>○保全・活用の推進 サービス水準の維持、施設の更新などに係る費用の縮減のため、できる限り施設を大切に長く使っていく。</p> <p>○効率的な管理・運営 次世代へ負担を先送りしないように維持管理費用の縮減や財源確保、効率的な施設運営を進め、公共施設に係る負担を減らしていく。</p>
<p>視点3 市民とともに創る</p>	<p>○問題意識の共有と協働 公共施設マネジメントに係る情報を共有し、課題解決の場に参画できる多様な機会の充実を図っていく。</p>



イメージキャラクター
カクニンチャ

2つの給付金で低所得者を支援

「臨時福祉給付金」と「障害・遺族年金受給者向け給付金」

消費税率の引き上げによる所得の少ない人への影響を緩和するために「臨時福祉給付金」を、障害基礎年金や遺族基礎年金などの受給者で所得の少ない人を支援するために「障害・遺族年金受給者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）」を支給します。

問い合わせ 社会課（市庁舎2階、☎65・4233）

臨時福祉給付金 1人につき3000円

0円を支給します。
支給対象者

臨時福祉給付金は、平成26年4月に実施した消費税率引き上げに伴う影響を緩和するために、所得の少ない人に交付します。対象者には、1人につき3000円を支給します。

ただし、次の人は対象外です
・市町村民税が課税されている人の扶養親族となっている人
例えば、平成28年度に市民税が課税されている子どもなどに扶養されている人（社会保険の扶養で

年度分の市民税が課税されていない人。（表）

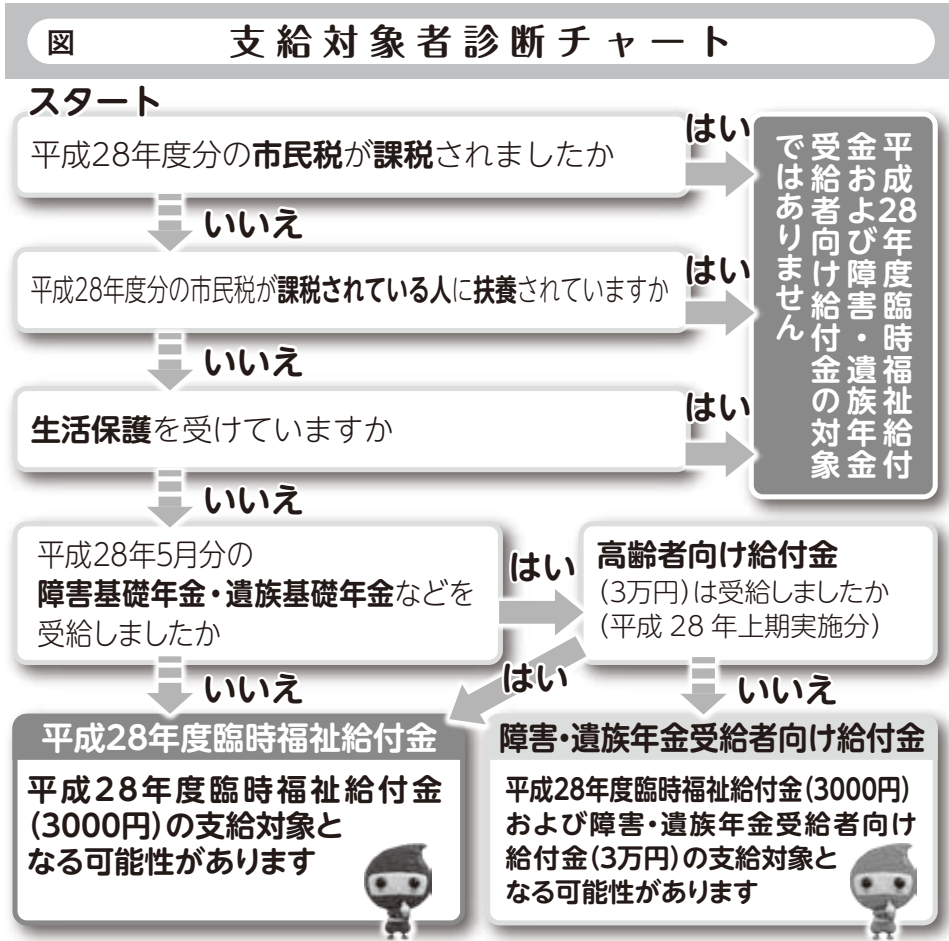


表 市民税が課税されない所得水準の目安(非課税限度額)
(給与所得者) (公的年金など受給者)

区分	非課税限度額※ (給与収入ベース)	区分	非課税限度額※ (年金収入ベース)
単身	97万円	単身	65歳以上 152万円
夫婦	148万円	単身	65歳未満 102万円
夫婦子1人	190万3999円	夫婦	65歳以上 203万円
夫婦子2人	235万9999円	夫婦	65歳未満 160万6666円

※生活保護基準の2級地(帯広市など)における非課税限度額

はなく税法上の扶養)申請後、支給決定までの間に亡くなった人生活保護の受給者など

政府の経済政策による貸金引き上げの恩恵が及びにくい年金受給者を支援するために交付します。対象者には、1人につき3万円を支給します。

申請書は対象者に郵送します

障害・遺族年金受給者向け給付金 1人につき3万円

申請書は対象者に郵送します

申請書は対象者に郵送します

申請書は対象者に郵送します

申請書は対象者に郵送します

申請書は対象者に郵送します

申請書は対象者に郵送します

申請書は対象者に郵送します

申請書は対象者に郵送します

各種給付金の手続きに便乗した

“振り込め詐欺”や“個人情報・マイナンバーの詐欺”に注意してください

※給付金の申請にマイナンバーは必要ありません。

- 市や厚生労働省などがATM(銀行・コンビニなどの現金自動預払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。
- ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- 市や厚生労働省などが、「各種給付金」を支給するために、手数料の振り込みを求めることなどは絶対にありません。

不審な電話や郵便、メールがあった場合には、社会課か警察署(警察相談専用電話(#9110))に連絡してください。



帯広市上下水道部キャラクター ミナモくん

平成27年度 水道・下水道事業会計の決算

災害に強く、いつでも安全に、安心して利用できる 上下水道を目指して

決算は9月23日から開催の定例市議会にて審議されています。

問い合わせ 上下水道部総務課（市庁舎水道棟2階、☎65・4212）

水道事業会計の決算

おいしい水道水を作り 確実に届ける

収益的収支における収入は44億3295万円（前年度比0・1%増）、支出は37億2264万円（同

4・7%減）で、家庭などからの水道料金収入が増加した一方で、十勝中部広域水道企業団から購入した水道水の購入費が減少したことなどにより、収益的収支は7億1031万円（同36・1%増）の純利益となりました。

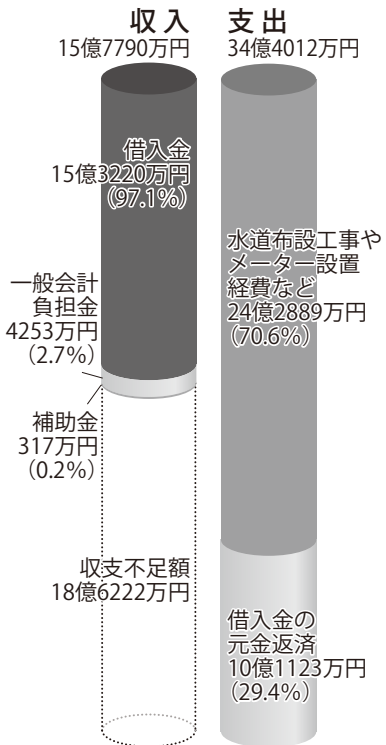
水道施設や水道管を整備する

資本的収支における収入は15億7790万円（同11%増）、支出は34億4012万円（同8・9%増）で、収入の不足は収益的収支の減価償却費（※1）などで補填しました。



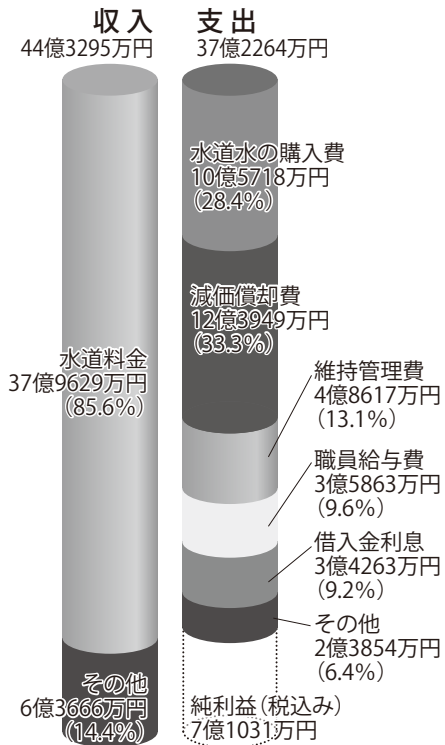
水道施設の建設や水道管を整備、更新するための収入と支出

資本的収支



水道水を作り、届けるための収入と支出

収益的収支



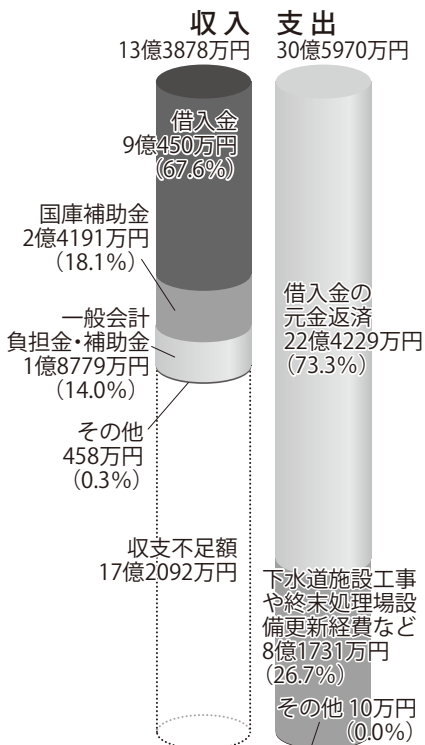
耐震・防寒性能に優れた水道管（橋梁添架管）の整備

水道事業の主な取り組み

▼稲田浄水場設備機器の更新（平成27～29年度）▼南町配水場の改築（平成25～27年度）▼中島配水区の水道管の整備▼新たな水道管の整備や老朽化した水道管の更新▼中長期的な財政状況などを考慮したインフラ基本計画（※2）の策定など

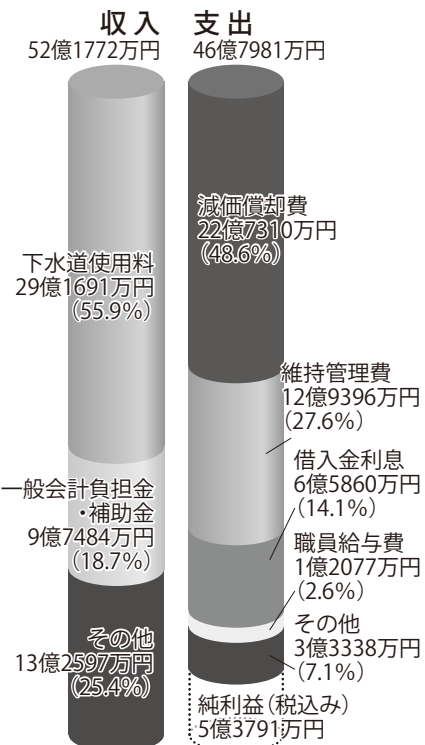
終末処理場の建設や下水道管を整備、更新するための収入と支出

資本的収支



汚れた水を集めてきれいにするための収入と支出

収益的収支



下水道管（老朽管）の更新

下水道事業の主な取り組み

▼新たな下水道管の整備や老朽化した下水道管の更新▼路面陥没の未然防止に向けた地中レーダーによる空洞調査▼帯広川下水終末処理場中央監視装置の更新（平成25～27年度）▼中長期的な財政状況などを考慮したインフラ基本計画の策定など

下水道事業会計の決算

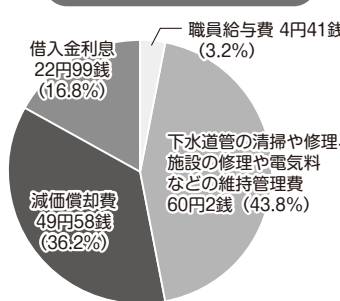
汚れた水を集めてきれいにする

収益的収支における収入は52億1772万円（前年度比3・3%増）、支出は46億7981万円（同1・3%増）で、一般会計からの負担金が増加したことなどにより、収益的収支は5億3791万円（同24%増）の純利益となりました。

終末処理場や下水道管を整備する

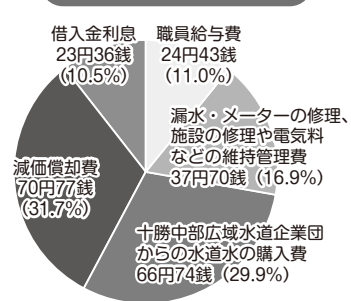
資本的収支における収入は13億3878万円（同20%減）、支出は30億5970万円（同11・8%減）で、収入の不足は収益的収支の減価償却費などで補填しました。

汚水処理原価



下水を処理するための費用 1m当たり 137円

給水原価



水道水を作り、届けるための費用 1m当たり 223円

水道・下水道事業の費用の内訳

これからの帯広市の水道・下水道

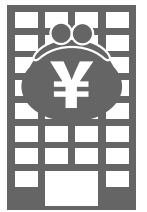
平成27年度の決算は、水道、下水道事業ともに純利益を計上するなど、健全な状況を維持できました。しかし、今後は人口が減少し使用量が減少する一方、多くの老朽化した施設の更新が必要となります。

今後も健全な企業経営のもと、生活に必要な不可欠な上下水道サービスを提供し続けるため、中長期的な視点に立ったインフラ基本計画を策定し、計画的な施設の更新や、災害に強い施設づくりなどを行ってまいります。



下水道キャラクター スイスイ

※1 減価償却費とは 施設が古くなり価値が減った分を費用として換算したもので、収支に反映されます。この費用は現金の支出を伴わず、新しい施設を作るときの財源に位置付けられます。※2 インフラ基本計画とは 施設の維持管理・更新などの中長期的な取り組みの方向性を明らかにする計画です。



市の決算と財政状況

平成27年度の各会計決算と主な取り組み

決算は9月23日から開催の定例議会にて審議されています。水道事業会計と下水道事業会計の平成27年度決算は、5頁でお知らせします。

問い合わせ 財政課（市庁舎5階、☎65・4106）

一般会計の収支

平成27年度の決算額は、歳入が837億3620万円、歳出が828億9334万円、差引額が8億4286万円でした。（図1）

差引額には、平成27年度中に事業が完了しなかったため、平成28年度に繰り越した事業の財源461万円も含むことから、これを除いた実質的な黒字額は8億3825万円でした。（表1）

図1 一般会計の歳入・歳出



※〔〕内は前年度比 ※歳出の各項目には、関係する職員の給与費を含めています。

歳入の状況

一般会計の歳入決算額は、前年度に比べて道支出金などが増加したものの、市債や国庫支出金が大きく減少したほか、市税や諸収入なども減少したため、総額では約24億7000万円の減少となりました。

歳出の状況

一般会計の歳出決算額は、前年度に比べ、民生費や商工費などが増加した一方で、教育費や公債費などが減少したため、総額では約24億6000万円の減少となりました。中でも、教育費は平成26年度で学校給食センターの建設事

ため、国庫支出金は、介護保

険施設などの整備補助を行う地域介護・福祉空間整備事業を実施しなかったことなどから約5億5000万円の減少となりました。

表1 一般会計と特別会計の決算

会計区分	歳入	歳出	翌年度繰越事業財源	実質収支
一般会計	837億3620万円	828億9334万円	461万円	8億3825万円
特別会計				
国民健康保険会計	208億6909万円	207億953万円	—	1億5956万円
後期高齢者医療会計	20億9155万円	20億1631万円	—	7524万円
介護保険会計	130億4340万円	127億3983万円	—	3億357万円
中島霊園事業会計	6064万円	6064万円	—	—
簡易水道事業会計	5401万円	5375万円	—	26万円
農村下水道事業会計	1億1602万円	1億1602万円	—	—
ばんえい競馬会計	152億3926万円	151億7029万円	—	6897万円
駐車場事業会計	9954万円	9954万円	—	—
空港事業会計	5億7687万円	5億7687万円	—	—
合計	1358億8658万円	1344億3612万円	461万円	14億4585万円

特別会計の収支

市の会計には、一般会計のほか、国民健康保険会計や介護保険会計、ばんえい競馬会計など、全部で9つの特別会計があります。特別会計は、利用者が負担する保険料や使用料などが主な財源で、収入と支出の関係を明確にするため、一般会計と区分して経理を行っています。特別会計の決算額は、表1のとおりです。

平成27年度に実施した主な施策

「第六期総合計画」の体系に基づき、一部を紹介いたします。

「安全に暮らせるまち」を
目指した取り組み

▽消防広域化に向けた消防救急無線のデジタル化、高機能指令センターの整備▽消防ポンプ自動車の更新▽町内会の防犯灯に対する設置補助など



新しい消防ポンプ自動車を南出張所に配備

「活力あふれるまち」を
目指した取り組み

▽玉ねぎ選別貯蔵施設の整備補助▽堆肥の成分を評価する分析法の検証▽和牛生産者の組織化を支援▽HACCP導入を目指す企業の施設整備などを支援▽プレミアム付商品券の発行▽地元農作物を原料とする機能性素材を活用した商品開発の支援



「とち帯広和牛生産改良組合」が発足

「健康でやすらぐまち」を
目指した取り組み

▽臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金の給付▽各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置▽認定こども園への移行に向けた私立幼稚園の整備補助▽子ども・子育て支援新制度に伴う小規模保育、事業所内保育への給付▽平成28年度より学校内に移転する児童保育センターの開設備など



平成28年度より10カ所の児童保育センターが学校内に移転

「とちマルシェ」の開催支援▽十勝の魅力を生かした体験・滞在型観光を推進するモデルコースの造成など



「とちマルシェ」には過去最多の約8万人が来場

図2 実質公債費比率の推移

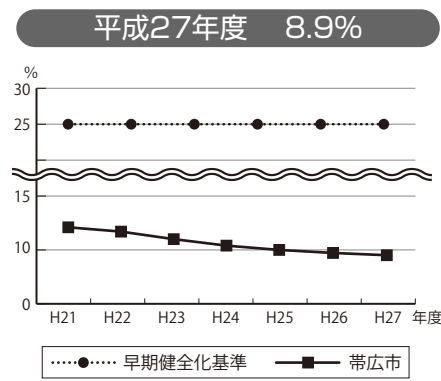


図3 将来負担比率の推移

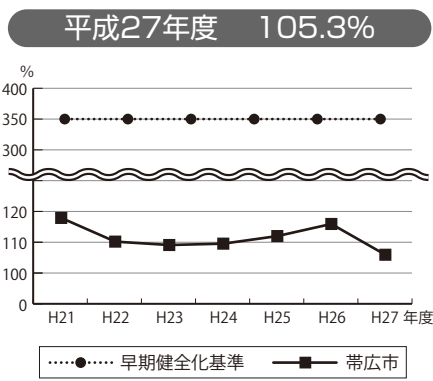


表2 平成26年度帯広市普通会計財務諸表

貸借対照表(バランスシート)……市が所有している施設などの資産価値やこれから返済しなければならぬ地方債などの負債、すでに返済を終えた純資産がどの程度あるかを表したものの

	資産の部 (年度末に所有している資産の価値)		負債の部 (これから返済していく金額)	
	平成26年度		平成26年度	
1 金融資産	(1) 資金	8億5046万円	1 流動負債	(1) 賞与引当金 5億2479万円
	(2) 債権 未収金、貸付金など	30億4307万円	(2) 地方債(短期)等 翌年度償還予定地方債など	75億8730万円
	(3) 有価証券	2億7483万円	(1) 地方債 翌々年度以降償還予定地方債	899億4896万円
	(4) 投資等 出資金、基金・積立金など	165億6650万円	(2) 借入金	0円
2 非金融資産	(1) 事業用資産 庁舎、学校、保育所、体育施設、 市営住宅など	1338億7562万円	(3) 引当金等 退職手当引当金など	97億9957万円
	(2) インフラ資産 道路、公園など	2114億4353万円	負債合計	1078億6062万円
			純資産の部 (これまで返済を終えた金額)	
			純資産合計	2581億9339万円
	資産合計	3660億5401万円	負債・純資産合計	3660億5401万円

市民一人当たり換算 (平成26年度末の住民基本台帳人口で換算)

資産の部	平成26年度		負債の部	平成26年度	
	資金	5055円		流動負債	4万8220円
債権	1万8089円	非流動負債	59万2922円		
有価証券	1633円	負債合計	64万1142円		
投資等	9万8474円	純資産の部	平成26年度		
非金融資産	205万2637円	純資産	153万4746円		
資産合計	217万5888円	負債・純資産合計	217万5888円		
年度末人口	16万8232人				

帯広市の財政状況

自治体の財政状況を比較する資料に、健全化判断比率と財務諸表があります。健全化判断比率が示す財政の健全さ

自治体全体の財政状況を把握し明らかにするため、財政健全化法による4つの財政指標を「健全化判断比率」として定め、公表することが各自治体に義務付けられています。

実質赤字比率と連結実質赤字比率 普通会計(※1)の実質的な赤字額が、市の標準的な収入に対してどのくらいの割合になるのかを示す指標が「実質赤字比率」です。これに、特別会計や企業会計も含まれた指標が「連結実質赤字比率」です。いずれの指標も、平成27年

度は黒字決算のため、比率は算出されません。実質公債費比率と将来負担比率

実質公債費比率は、一般会計などが負担する長期の借入金の返済や、それに準ずる支出が、市の標準的な収入に対してどのくらいの割合になるのかを示す指標です(過去3カ年平均)。家計に例えると、住宅ローンなどの年間返済額が年収に占める割合になります。(図2)

将来負担比率は、一般会計などが抱える実質的な負債の残高が、市の標準的な収入に対してどのくらいの割合になるのかを示す指標です。家計に例えると、住宅ローンなどの借入金の残高が、現在の年収の何パーセントになるのかを示す割合になります。(図3)

市の平成27年度におけるこれらの比率はいずれも早期健全化基準

(※2)を下回っているほか、借入残高の減少などから前年度よりも改善しています。

※1 普通会計 全国の自治体の財政状況を比較するための会計の基準です。帯広市では一般会計に中島靈園事業会計と空港事業会計を加えたもので

※2 早期健全化基準 財政破綻を防止するために設けられた危険水準を表したものです。4つの健全化判断比率のうち一つでも基準値を上回ると、財政の健全化に取り組みなければなりません。

企業会計の視点から見た 帯広市財政 現行の現金主義による会計処理を補完するため、民間の企業会計

的な発生主義や複式簿記の考え方に基づいた「貸借対照表」「行政

コスト計算書」「純資産変動計算書」「資金収支計算書」の4つの財務諸表を1年遅れで作成しています。財務諸表では、公正な評価による資産や負債の蓄積状況のほか、減価償却費など実際に現金の支出を伴わない隠れたコストも把握し、表示することができま

貸借対照表から見た財政状況

4つの財務諸表のうち、バランスシートと呼ばれる貸借対照表を見ると、市が所有している施設などの資産価値や、これから返済しなければならぬ地方債などの負債がどのくらいあるのかが分かります(表2)。市民一人当たり計算すると、資産は約218万円、負債は約64万円、純資産は約154万円となっています。

財務諸表は、市ホームページなどでも公表するので、ぜひご覧ください。

これからの帯広市の財政

帯広市の財政は、平成27年度も黒字決算となったほか、健全化判断比率も改善しているなど、健全な状況を維持しています。

しかし、高齢化の進行などに伴う社会保障費の増加や、公共施設の老朽化が進んでいる一方、国からの交付税は減少傾向にあるなど、今後の財政見通しは決して楽観できるものではありません。

こうしたことを踏まえ、限られた財源の中で、将来を見据え、事業の選択と集中を図りながら、地域の持続的な発展を実現するため、「フード・バレーとかち」を核とする各種施策の推進に取り組んでいきます。

「自然と共生するまち」を 目指した取り組み

▽エコカーの普及啓発のため、公用車に電気自動車を導入▽生ごみの循環利用促進に向けた基礎調査▽緑ヶ丘公園に「モデルガーデン」を造成▽園路の段差解消や多目的トイレなどの整備による公園のバリアフリー化など

「快適で住みよいまち」を 目指した取り組み

▽舗装、標識などの道路ストックの点検▽南町地区(西側)の字名改正▽空港滑走路の路面劣化状況調査、エプロン拡張に向けた基本設計▽空港保安検査場の増設などに対する補助一など

「生涯にわたる学びのまち」を 目指した取り組み

▽小学校屋内プールつり天井の落下防止対策▽緑丘小学校の校舎温水ボイラーの更新▽学校トイレの洋式化を推進▽中学校、南商業高校の机・椅子を更新▽こども学校応援地域基金プロジェクトの創設▽全国中学校サッカー大会の開催補助



全国中学校サッカー大会の開催

「思いやりとふれあいのまち」を 目指した取り組み

▽おびひろ女性活躍推進フォーラムの開催▽(仮称)清流の里福祉センター建設に向けた用地取得、実施設計▽コミュニティ施設の耐震化一など



おびひろ女性活躍推進フォーラムの開催

「自立と協働のまち」を 目指した取り組み

▽「帯広市人口ビジョン」「帯広市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定▽公共施設白書の公表、(仮称)帯広市公共施設マネジメント計画」策定に向けた市民アンケート・ワークショップの実施▽マイナンバー制度(社会保障・税番号制度)導入に向けたシステム改修、庁内サイバーセキュリティの強化、個人番号カードの交付一など



個人番号カードは引き続き市庁舎水道棟3階で交付中



保育所・幼稚園などの 入所申し込み

平成29年4月からの入所申し込みの受け付け

10月3日から配布する入所案内を必ず確認して申し込みください。

問い合わせ

こども課（市庁舎3階、☎65・4158）

保育所（園）や児童保育センターは、保護者が仕事や病気、出産などで、家庭で子どもを保育できないときに、代わって保育をします。

配布します。

保育所（園）【表1】

平成29年4月からの新規入所の申し込みを、11月1日（火）から受け付けます。受け付けは、施設ごとの受付日に行うので、入所案内を必ず確認してください。

（園）のみ

受付日時 第1希望の保育所（園）の受付日の9時～17時（各保育所（園）の受付日は、入所案内に記載しています）

へき地保育所【表2】

対象 へき地保育所がある地域に

対象 小学生
受付期間 11月1日（火）～30日（水）

児童保育センター（学童保育）【表3】

在任の満1歳～就学前の幼児
受付期間 11月1日（火）～30日（水）
（日曜日・祝日を除く）の7時45分～18時に、利用したい保育所へ事前に連絡の上、お越しください。
将来、小規模特認校（清川・愛国小学校）への通学を希望する場合は、清川・愛国保育所で入所の申し込みができます。

申込受付日に申し込みができないときは

（日曜日・祝日を除く）の13時～18時（土曜日は7時45分～18時）に、各通学区の児童保育センターへ事前に連絡の上、お越しください。分室が設置されている児童保育センターは、住所や学年などで通所先を区分けしているため、入所案内で確認してください。

幼稚園・認定こども園【表4】

詳細は各幼稚園などで配布している入園案内をご覧ください。入園の受け付けは、11月1日（火）に各幼稚園などで行います。
※認定こども園は、幼稚園と保育所の機能を併せ持った施設です。

表1 保育所（園）（50音順）

区分	保育所（園）名	乳	住所	電話番号
公	青葉保育所	○	西3南25-16	22・3453
私	あけぼの保育園	○	西25南1-14	37・3200
私	あじさい保育園	○	東9南19-1	25・4510
公	あやめ保育所	○	西17南3-39	35・3527
私	稲田保育園	○	西15南40-2	48・2206
私	おひさま保育園	○	東1南23-2	24・1078
公	帯広保育所	○	東3南11-13	23・5429
私	帯広南町保育園	○	南の森東2-8	48・6171
私	こでまり保育園	○	西14北2-1	38・2324
私	栄保育園	○	西17北2-30	34・5238
私	さくら保育園	○	公園東町4-7	22・1881
公	すずらん保育所	○	柏林台西町5-1	36・2389
私	つばさ保育所	○	西22南3-13	33・6111
私	鉄南保育園	○	西9南14-2	24・5059
私	ときわの森保育所	○	西16南5-22	35・4292
公	日赤東保育所	○	東10南8-1	23・7415
公	ひばり保育所	○	西8北5-6	24・2763
私	藤花保育園	○	西6南2-11	24・6702
公	豊成保育所	○	清流東1-7	48・6630
公	松葉保育所		西23南1-129	37・5841
公	緑ヶ丘保育所		緑ヶ丘東通東27	24・4449
私	みのり保育園	○	西22南4-11	33・7360
私	森の子保育園	○	大空町1-12	47・6670
私	やまびこ保育所	○	西19南4-32	33・9290
公	依田保育所		依田町5-4	25・1002
私	012青い鳥保育園※	○	西20南5-7	41・5415
私	ひなたぼっこ保育園※	○	西15北2-1	67・6881

私立保育所（園） 乳：乳児保育 ※0～2歳児のみ

表2 へき地保育所

保育所名	住所	電話番号
川西保育所	川西町西2線59	59・2756
富士保育所	富士町西3線53	64・5877
清川保育所	清川町西2線125	60・2029
広野保育所	広野町西3線149	60・2612
ことぶき保育所	昭和町東1線108	64・5253
愛国保育所	愛国町基線37	64・4330

表3 児童保育センター（学童保育）

センター名	住所	電話番号	センター名	住所	電話番号
東	依田町1-1	23・9373	若葉	若葉小学校内	36・2259
柏	東7南9-1	22・6373	若葉分室	わかば幼稚園内	34・9800
柏分室	柏小学校内	080・8291・3195	広陽	西19南3-20	33・5235
光南	東7南21-1	25・3837	広陽分室	広陽小学校内	
光南分室	光南小学校内	080・8299・1570	明和	西19南4-34	33・4640
青葉	西3南24-2	22・6372	明和分室	明和小学校内	
青葉分室	西6南22-1	23・3617	西	西23南1-125	37・2755
北栄	西11南2-11	36・3673	開西	西22南3-14	34・3505
北栄分室	北栄小学校内		森の里	西22南4-12	35・1499
栄	西17北1-44	34・9131	つつじが丘	西24南3-40	37・5040
栄分室	栄小学校内		豊成	清流西1-1	48・3622
啓親	西14北7-4	35・6854	豊成分室	豊成小学校内	080・3233・6056
啓親分室	啓北小学校内		大空	大空小学校内	47・0411
中央	西7南12-11	22・8539	稲田	西15南36-1	48・9584
花園	公園東町3-8	27・2502	稲田分室	第二ひまわり幼稚園内	48・1360
緑ヶ丘	西14南17-1	23・4923	大正	大正小学校内	64・2121
緑ヶ丘分室	緑ヶ丘1条通2-3	21・8660	川西	川西小学校内	59・2130
緑ヶ丘第2分室	緑ヶ丘小学校内	23・4923	広野	広野小学校内	60・2202
柏林台	柏林台南町6-1	33・1153	愛国	愛国町基線23-2	64・4580
柏林台分室	啓西小学校内	090・2872・9617	清川	清川町西2線128	60・2890

★ 夜間の保育 ★

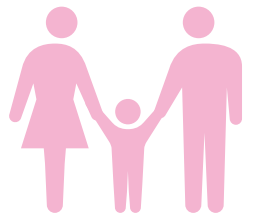
すいせい保育所・児童保育センターでは、14時～翌日1時まで保育しています。

対象…生後57日目～小学生
申込受付…詳細を入所案内で確認して、すいせい保育所・児童保育センター（西2南6、☎22・3241）へ。

表4 幼稚園・認定こども園

園名	住所	電話番号
帯広の森幼稚園	南町南8線46	48・8528
つつじが丘幼稚園	西25南3-9	37・4000
第一いずみ幼稚園	東10南13-1	22・6818
帯西幼稚園	西22南4-26	33・7628
帯広ひまわり幼稚園	西12南30-1	48・5151
帯広第二ひまわり幼稚園	西15南41-11	48・1356
帯広わかば幼稚園	西17南5-30	34・6606
帯広幼稚園	西21南3-22	35・7122
帯広聖公会幼稚園	西8南12-3	24・3771
つくし幼稚園	西16南28-3	48・3663
柏林台カトリック幼稚園	柏林台中町1-6	34・4557
帯広藤幼稚園	東4南14-1	23・3604
帯広東幼稚園	東3南7-1	26・1570

10月1日～7日は平成28年度全国労働衛生週間です この機会に、皆さんの職場における労働衛生意識の高揚を図るとともに、作業環境や作業方法の点検改善、健康診断結果による保健指導などを実施しましょう。 問帯広労働基準監督署安全衛生課（☎22・8100）



子育ての サポーター募集

帯広ファミリーサポートセンター

子育てをサポートしたい人を募集しています。

問い合わせ 子育て支援課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700)

提供会員を募集

ファミリーサポートセンターは、会員相互の信頼関係をもとに、子育てを地域でお手伝いし合う会員組織です。

あらかじめ会員登録した子育てをサポート「してほしい人」(利用会員)が、子どもの預かりなどサポートを必要とする時に、子育てをサポート「したい人」(提供会員)を紹介しています。

子育てをサポートしたい人(提供会員)を募集しています。会員になるためには、事前に登録が必要です。(登録無料)
対象 20歳以上で、ファミリーサポートセンターが実施する講習を受講できる人
※利用会員も募集しています。詳細は問い合わせください。

表 提供会員育成講習会

日 時	内 容	
10月27日(木)	10時15分～10時30分	オリエンテーション・スタッフ紹介
	10時30分～11時30分	★帯広市の子育て支援
	11時30分～12時30分	★ファミリーサポートセンターの概要
	13時30分～15時30分	安全・事故・心肺蘇生(実技)
28日(金)	10時～12時	子どもの食生活とアレルギー・軽食づくり
	13時～14時30分	身体の発達と病気
31日(月)	10時～12時	★小児看護の基礎知識
	13時～14時30分	★子どもの世話
11月1日(火)	10時～12時	子どもの障害
	13時～15時	心の発達と保育者の関わり
2日(水)	10時～11時	安全・事故・心肺蘇生(講話)
	11時～12時	子どもの虐待と社会的養護
	13時～15時	子どもの遊び・おもちゃ
4日(金)	10時～12時	保育の心
	13時～16時	★子育て支援サービスを提供するために

★印は基礎講習

お子さんを預かる ノウハウを学ぶ

資格、経験、性別は一切問いません。提供会員育成講習会を受講することで不安なく活動できます。講習会は、一度に全部受講しなくても、最初に5項目の基礎講習を都合に合わせて受講することができます。提供会員として活動できます。(表)

講習会の申し込み・問い合わせ

10月24日(月)までに、帯広ファミリーサポートセンター(西20南5、ぶれいおん・とかち内、☎66・4285)へ。

「講習が活動の自信に」

提供会員 深澤 優子さん



すべての講習を受講できる不安でしたが、子育ての経験がない私にも、講師が内容を分かりやすく説明してくれて無事に終了できました。

講習は、子どもの心や体の発達、子どもの世話や遊びなど基礎的なものから、子どもの障害や虐待など、とても充実した講座が満載で、講習を通して得た知識が活動の自信につながっています。

預かったお子さんが懐いて、甘えてくれるのがとてもうれしいです。これからも子育ての手助けができるよう、活動を続けていきたいと思えます。

市長コラム

夢かなうまち おびひろ

体育の日に思うこと

帯広市長 米沢 則寿



「試合という字の意味を考えたことがありますか」。先日、市内で行われた全道高校剣道大会の開会式で審判長がこう切り出しました。

「試合とは、試し合うということ。今までの練習の成果を試すのが試合です。勝ち負けが問題なのではありません。一人でどんなに素振りをして、どれだけ上達したかは分からない。試し合う相手が必要。そして、試す相手と場所に感謝の気持ちを込めて、試合の前後に礼をするのです」。私は、この挨拶に、競技者が互いを尊重し、心・技・体を磨き合う武道の本質を教えられた気がしました。

勝ち負けなどの結果ばかりにこだわらず、切磋琢磨(せつさくま)を通じて道を極めていくことにこそ価値を置く。一人の力ではなし得ないことも、他者がいることで共振や共鳴、共感が生まれ、納得感のある結果へとつながる。こうした考え方は、スポーツばかりではなく、まちづくりにも相通じるものではないかと思えます。

これからのまちづくりは、行政のみ、市民のみでは成り立ちません。多くの人々が力を合わせ、高め合いながら、一步一步、前に進むことが大切です。そこで必要なのは、共に歩むことから得られる人々の信頼感と納得感ではないか。リオの余韻が冷めやらぬ中、そんな思いを持ちました。

10月30日、十勝・帯広の秋を盛り上げる第5回フードバレーとかちマラソンが開催されます。前日には、マラソンコース沿道のボランティア清掃も予定されています。ぜひ皆さんも、さまざまな形でスポーツに触れて、楽しんでいただければと思います。

広告



市の職員数と給与

平成27年度帯広市人事行政の運営状況

市職員の数や給与、勤務条件について、公平性や透明性を高めるため、「帯広市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき公表します。

問い合わせ 職員課（市庁舎5階、☎65・4107、65・4108）

職員数

行財政改革や業務の見直しを通して、適正な職員数維持に努めています（表1・2）。また、年齢構成の平準化や技術継承のため、計画的な採用と定年退職者の再任用制度（※1）を活用するほか、今後のさまざまな環境変化に弾力的に対応するため、任期付職員制度（※2）を活用しています。

職員の採用と退職

平成27年度の職員採用者数は83人で正規職員が57人、再任用職員

表1 部門別職員数

各年度4月1日現在
単位：人

	人数		
	平成27年度	平成28年度	増減
議会	11	11	0
総務	176	175	-1
税務	69	71	2
労働	2	2	0
農林水産	41	41	0
商工	34	36	2
土木	136	137	1
民生	228	227	-1
衛生	93	92	-1
教育	203	204	1
消防	227	217	-10
水道	57	55	-2
下水道	20	21	1
その他	63	65	2
合計	1360	1354	-6

職員数は一般職に属する職員の数です。短時間勤務の再任用職員・任期付職員は入っていません。

表2 級別職員構成

各年度4月1日現在

職務の級	標準的な職務	人数（構成比）	
		平成27年度	平成28年度
1級	係員	264 (19%)	262 (19%)
2級	主任補および専門員	311 (23%)	360 (27%)
3級	主任および主任専門員	241 (18%)	230 (17%)
4級	係長および主査	293 (22%)	249 (18%)
5級	課長補佐	103 (8%)	107 (8%)
6級	課長	89 (6%)	82 (6%)
7級	企画調整監	34 (2%)	36 (3%)
8級	部長	25 (2%)	28 (2%)
合計		1360	1354

表3 平均給料額、平均年齢など（一般行政職）

各年度4月1日現在

区分	平成27年度	平成28年度
平均給料月額	31万600円	30万6100円
平均年齢	40.7歳	40.3歳
初任給	大学卒	17万4200円
	高校卒	14万2100円

表4 期末・勤勉手当

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分 (0.65月分)	0.75月分 (0.35月分)
12月期	1.375月分 (0.80月分)	0.85月分 (0.40月分)
合計	2.60月分 (1.45月分)	1.60月分 (0.75月分)
一人当たり平均支給額	普通会計分	135万3000円
	企業会計分	145万9000円

() 内は再任用職員の支給割合
※4 役職加算額：給料月額×役職による加算5～20%

表5 職員給与費決算額

区分	普通会計分	企業会計分
職員数(A)	1246人	77人
給与費	給料	45億3123万円
	職員手当	10億4038万円
	期末・勤勉手当	16億8445万円
	計(B)	72億5606万円
一人当たりの給与費(B/A)	582万3483円	599万6623円

職員数は平成27年4月に給料を支給した職員の数（国保、介護、後期高齢者医療、ばんえい会計分を除く）です。

表6 人件費

区分	普通会計分	企業会計分
歳出額(A)	825億7886万円	149億227万円
純損益または実質収支	—	10億5176万円
人件費(B)	112億9618万円	5億6988万円
人件費率(B/A)	13.7%	3.8%
(参考)平成26年度人件費率	13.3%	4.7%

冬休み海外研修交流事業 全5カ国のいずれかでホームステイなどを体験。対小学3年生～高校3年生 日12月24日(土)～翌年1月4日(水)のうちの6～10日間 定各コース先着10～15人 費成田空港発22万8千円～41万5千円 申・問10月26日(水)までに、電話で国際青少年研修協会(☎03・6417・9721)へ。

平均給料額、平均年齢など（一般行政職）

給与と制度

給与と制度は、毎年見直しや点検を行っています。

が21人（うち短時間勤務が8人）、任期付職員が5人（短時間勤務のみ）です。

正規職員の退職者数は、定年退職が55人、その他の理由の退職が22人です。再任用職員の任期満了による退職者数は12人です。

表に定められています。（表3）
ラスパイレズ指数（※3）

帯広市は平成27年度が100・1で、平成26年度から0・1ポイント増えました。

各種手当
◆退職手当
・定年退職 勤続25年の場合は34・58月分、勤続35年の場合は49・59月分。1人当たりの平均支給額は2198万円でした。

・自己都合退職 勤続25年の場合は29・15月分、勤続35年の場合は41・33月分。1人当たりの平均支給額は425万円でした。

◆期末・勤勉手当
基礎額（給料月額に扶養手当などと同様に扶養親族のある者に区分ごとの月数を乗じた額を、6月と12月に支給します。（表4）

◆その他の手当
・扶養手当 1年の収入総額が130万円未満の扶養親族のある職員に支給します。

国の制度と同様に、配偶者1万3000円、配偶者以外の扶養親族1人につき6500円支給します。満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき5000円加算されます。

・通勤手当 2キロメートル以上の通勤に自家用車やバスなどを利用している職員に対し、通勤距離や運賃の額に応じて支給します。

・住居手当 借家の場合のみ家賃額に同じ、最高2万7000円支給します。

・時間外勤務手当 正規の勤務時間を超えて勤務した職員に支給します。平成27年度の支給額は、支給職員1人当たり平均月額2万494円でした。

他に、管理職手当・単身赴任手当・寒冷地手当・休日勤務手当・市立高等学校教員に支給する特殊勤務手当などがあります。

職員給与費決算額
給与費は、毎月の給料と扶養手当や時間外勤務手当などの諸手当、民間企業の賞与にあたる期末・勤勉手当などを合わせたものです。決算額は市長と副市長、監査委員、公営企業管理者、教育長の給与を含めた金額です。（退職手当は除く）（表5）

人件費

人件費には、職員の給与・退職手当・共済費の事業主負担分のほか、市議会議員や審議会などの委員に支払う報酬も含まれています。（表6）

※1 再任用制度とは
定年退職した職員などを任期を定めて再雇用し、公務で培った知識や経験を広く活用する制度です。

※2 任期付職員制度とは
専門性を必要とする業務や期間が限定される業務などに対応するため、任期を定めて職員を採用することができる制度です。

※3 ラスパイレズ指数とは
一般行政職について、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給料水準を示したものです。

特別職などの給料・報酬・諸手当

市長や副市長といった特別職の給料・報酬は、市内の公共的団体の代表者などで構成する帯広市特別職報酬等審議会の報告などをもとに決定しています。(表7)

表7 特別職の給料・報酬・諸手当

	市長	副市長	
給料月額	100万5000円	80万5000円	
期末手当	[6月期] 1.975月分 [12月期] 2.225月分 (給料月額+役職加算額)×期末手当月数 ※役職加算額：給料月額×20%		
寒冷地手当(月額)	[11月～3月に支給] 世帯主で扶養親族がいる場合 世帯主で扶養親族がいない場合	2万6380円 1万4580円	
退職手当(在職月数1月につき)	給料月額×38.25 100	給料月額×31.88 100	
	議長	副議長	議員
報酬月額	58万円	51万円	47万円

勤務条件・サービス・職員研修など

職員の勤務条件は、地方公務員法に基づき、国や他の地方公共団体の職員との間にバランスを失わないよう考慮しながら条例で定められています。また、職員の資質向上のため、計画的に研修を実施して

勤務時間と休憩

勤務時間は1日7時間45分、1週間38時間45分です。休暇は年次有給休暇・病気休暇・特別休暇(産前産後・忌引・夏季休暇など)・介護休暇などがあります。年次有給休暇は1年に20日与えられ、その年に使用しなかった日数は、20日を限度に翌年に繰り越します。平成27年の職員1人当たりの平均取得日数は8・7日でした。

サービス

市民の疑惑や不信を招くことがないように、職員に対して倫理保持、交通安全などについての注意喚起を行っています。

職員が営利企業などに従事することは制限されますが、職務遂行に影響を及ぼさないと判断される場合は、許可を受け従事できます。平成27年度は帯広市議会議員選挙の投票事務を含め672件を許可しました。

勤務成績の評価

勤務成績の評価は条件付採用職員(新規採用職員)の正式採用時や昇格時、昇給時、期末・勤勉手当の支給時に実施しています。

職員の育成のための取り組み

地方自治体における、さまざまな課題に対し、適切に対応して、市民から信頼される組織・職員づくりのために、人材育成推進プランを作成し、必要な能力開発、意識の向上に努めています。

平成27年度の研修受講者数は、新規採用職員研修や役職別の基

本研修が724人、特別研修が963人、専門研修機関や先進地などへの派遣研修が33人でした。

職員の福祉と利益の保護

職員の福利厚生増進の取り組みのうち、共済事業などは北海道都市職員共済組合が、その他の事業の一部は、市から委託を受けた帯広市職員福利厚生会が実施しています。このうち、職員の間ドック受診と定期健康診断の再検査に係わる事業費の一部を助成しています。また、職員が公務上の災害を被った場合の救済を目的とした公務災害補償制度があります。

平成27年度の災害件数は、公務災害が9件、通勤災害は3件でした。

分限処分と懲戒処分

分限処分は、心身の問題や刑事事件での起訴などにより、職務が十分に果たせない場合に、公務の能率維持を目的として行います。平成27年度は心身の問題で、16人が分限処分(休職)になりました。懲戒処分は、職員の義務違反に対し、道義的責任を問い、公務遂行の秩序を維持することを目的として行います。平成27年度は14人が懲戒処分(戒告9件、減給4件、停職1件)になりました。

不服申し立て・措置要求

平成27年度は、分限処分や懲戒処分といった不利益処分に対する職員からの不服申し立て、苦情相談、勤務条件に関する措置の要求はありませんでした。

新規開業者や中小企業者の経営をサポート

帯広市中小企業振興融資制度

問い合わせ

商業まちづくり課(市庁舎7階、☎65・4165)

市内企業の約9割を占める中小企業の安定的な経営を支援するため、市内中小企業者を対象に、金融機関を通じた低利な融資や、融資の際に支払う信用保証料の一部を補助する制度を設けています。また、経営相談窓口も設置しています。制度の利用条件など気軽に相談してください。

用途に応じた資金メニュー

対象となる業種・企業規模は、次の表のとおりです。(一部対象とならない業種があります。)

業種	資本の額または出資の総額	常時使用する従業員の数
小売業	5000万円以下	50人以下
サービス業	5000万円以下	100人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
その他業種	3億円以下	300人以下

◆運転資金

用途 人件費支払いや、仕入れ資金などの運転資金ほか
限度額 1500万円

◆ニューフロンティア資金

用途 十勝の農畜産物など、十勝に優位性のある地域資源を活用する事業に必要な資金
限度額 運転3000万円、設備1億円

◆セーフティネット資金

用途 経済の著しい変動に対応するため、信用保証協会の保証付き融資借り換えなどの運転資金
限度額 3000万円

◆新規開業支援資金

用途 起業を計画中の人や、起業後1年未満の事業者を対象とした資金
限度額 運転・設備各1000万円

◆小企業資金

用途 常用従業員が20人以下(商業・サービス業は5人以下)の事業所(小規模企業者)を対象とした、人件費などの運転資金や、店舗改築などの設備資金
限度額 運転・設備各1000万円

◆信用保証料の一部補助

設備・運転資金は新事業進出のみ対象で、他の資金はすべて対象となります。

資金メニュー

◆設備資金

用途 店舗改築や車両購入などの設備資金ほか
限度額 条件によって3000万円または1億円

Information

帯広市からの お知らせ

10月

申し込み方法など、特に記載のないものは、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。
詳しい内容は、担当課へ問い合わせください。(施設ごとに業務時間が異なります)

市役所代表
(☎24・4111、F23・0151)
市役所本庁舎業務時間
(月～金曜日 8時45分～17時30分)
帯広市ホームページ
<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

往復はがきなど「申込時の記載事項」

- ① イベント・教室名 (希望する日時・曜日・コースなど)
- ② 住所 (郵便番号も)
- ③ 氏名 (ふりがな)
- ④ 電話番号
- ⑤ 生年月日 (スポーツの教室のみ)
- ⑥ 性別
- ⑦ 年齢 (高校生以下は学校名・学年、年中、年長なども)
- ⑧ 保護者氏名 (小学生以下の場合)
- ⑨ 返送先 (往復はがきの場合)

特に記載のない申し込みは、申込期限必着で1人(組)1通。直接窓口で申し込み場合は、返信用のはがきをお持ちください。

イベント

市民活動交流センター10周年記念イベント

「まちなか親子遊び体験」をテーマに、工作教室やジバサンダーのヒーローショー、子どもの居場所づくり事業の紹介など、幼児、小学生などの子どもを対象とした

イベント。
日10月1日(土)、11時～15時
場 市民活動交流センター(西2南8、ふじまるビル8階)
問 商業まちづくり課(市庁舎7階、☎65・4164)

図書館のイベント

場・問 図書館(西2南14、☎22・)

4700) ゆつたり語りに耳を傾けるひととき
第1部は幼児・児童を、第2部は中学生以上を対象に、日本や世界の昔話から創作話などをさまざまなジャンルのお話を語る。
日10月8日(土)、13時30分～15時30分

第3回朗読のひととき

帯広朗読研究会「なすの会」が、詩、民話、童話などを朗読。
日10月15日(土)、13時30分～14時30分

帯広の森・はぐくむのイベント

小学生以下は保護者同伴。
場・申・問 9月25日(日)各開催日の前日までに、電話で帯広の森・はぐくむ(南町南9線49、☎66・6200)へ。

森の音楽会

色づき始めた秋の森で行う、吹奏楽の野外演奏会。木のカスターネット作り体験もあり。
日10月9日(日)、10時～12時30分。
雨天時は、10日(祝)へ順延

森の生き物講座(鳥編)

石下亜衣紗氏(野付半島ネイチ

ヤーセンター)を講師に、鳥類の生態、観察手法などを学ぶ。
日10月22日(土)、9時～12時
定 先着10人

健康ウォーキング

ストレッチや歩き方などを学び、森の園路を一周する。
日10月23日(日)、10時～12時
定 先着30人

ペレットを作ってパンを焼こう

自分で間伐した木材をペレットに加工する作業を体験。ペレットを燃やしてパンを焼く。
日10月29日(土)、9時～12時
定 先着15人

秋の小さな森づくり


森に生えている幼樹を利用して、盆栽風の小さな鉢植えを作る。
日11月3日(祝)、10時～12時
定 先着15人
費 300円

みんなで森をはぐくむ～晩秋～

森の掃除や木こり体験、野外クッキング、生き物調べなど、楽しみながら森づくりを行う。
日11月6日(日)、10時～15時
定 先着20人

はぐくむ秋まつり

まき割りや間伐体験、たき火パン作り、落ち葉のプールなど、森を満喫する、年に一度の大イベント。
小学生以下は保護者同伴。
日10月16日(日)、10時～15時
場・問 帯広の森・はぐくむ(南町南9線49、☎66・6200)



第61回岩内仙峡もみじまつり

紅葉の名勝「岩内仙峡」で、秋の味覚を楽しみませんか。野菜のつかみ取りや、歌謡ショーなどスティージイベントも盛りだくさん。



秋の空気と味覚を楽しむ

日10月9日(日)、10時～14時30分
場 岩内仙峡。雨天時は川西農業者研修センター(川西町西2)
問 帯広観光コンベンション協会(西2南12、エスタ東館、☎22・8600)、観光課(市庁舎7階、☎65・4169)

森のハロウィーンパーティー

場・問 森の交流館・十勝(西20南6、☎34・0122)

●森のパンプキンカービング

カボチャを彫り、ジャック・オー・ランタンを作る。作品は森のハロウィーン会場に飾り、終了後お持ち帰り可。

対 中学生以下と保護者

日10月29日(土)、15時～17時

定 抽選10組

申10月5日(水)～20日(木)

までに、森の交流館・十勝へ。



●森のハロウィーン2016

仮装コンテストや、トリック・オア・トリート、工作などを行う。

対 中学生以下。10歳以下は保護者同伴

日10月30日(日)、①10時～12時30分、

②13時30分～15時30分



市民文化ホールのイベント

チケットは市民文化ホールなどで販売。

場・問市民文化ホール(西5南11、☎23・8111)

◆W.A.H.A.H.A本舗・実験コメディ劇場「名もなく、貧しくもなく、美しくもなく最強じゃない2人」

10月2日(日)、15時〜17時
費一般2000円、小学〜高校生1000円、障害者割引(付き添い1人まで無料、障害者手帳の提示が必要)は一般1000円、小学〜高校生500円

◆「まぼつ夜の音楽会」〜真実の愛〜は心をとかす〜

「アナと雪の女王」を中心に、ディズニーマovieの輝く名曲の数々を演奏。

日10月26日(水)、19時〜21時
費全席指定、S席8300円、A席6700円

◆「アナと雪の女王」を中心に、ディズニーマovieの輝く名曲の数々を演奏。

日10月26日(水)、19時〜21時
費全席指定、S席8300円、A席6700円

ちくどい馬フォーラム2016

馬に関わる帯広畜産大学の取り組み紹介を通して、馬と人との関係について理解を深めるイベント。

日10月8日(土)、13時30分〜16時
場帯広畜産大学(稲田町西2線11)

問帯広畜産大学畜産フイールド科学センター馬介在活動室(☎49・5346)
HP http://www.obihiro.ac.jp/~u_makaizai/index.html

担当課政策室(市庁舎5階、☎65)

・4104

▼講演会 13時30分〜15時
南保泰雄氏(同大学馬介在活動室長、教授)による馬介在活動室の紹介と、一般財団法人ホースコミュニケーションによる「高齢者に対する乗馬の利活用」と題した講演。

▼障がい者乗馬デモンストレーション 15時30分〜16時
障害のある人の乗馬を知ってもらうため、アイマスクなどを着用して乗馬のデモンストレーションを行う。

場・問児童会館(緑ヶ丘2、☎2434)

児童会館のイベント

◆親子囲碁入門教室
対小・中学生と保護者

日10月2日(日)、10時〜12時

◆親子のエンジョイ将棋
対小・中学生と保護者

日10月8日(土)、10時〜12時

◆野草園 秋の散策会
野草園運営委員の案内で、秋の園内を散策する。

日10月8日(土)、10時〜12時
場野草園(緑ヶ丘2)

◆さらさらパペットシアター
幼児から小学校低学年向けの人形劇。

日10月15日(土)、14時〜15時

◆親子科学実験教室
岩石のでき方を学び、フズリナ化石のキーホルダーを作る。

対小学3〜6年生と保護者
日10月16日(日)、①13時30分〜14時30分、②14時40分〜15時40分
◆第2回星空のコンサート
プラネタリウムの星空の下で楽器演奏のコンサートを行う。
日10月16日(日)、19時〜20時

定先着60人

申10月4日(火)〜14日(金)までに、電話で児童会館へ。

◆親子おもしろ教室
プラコップなどでアクセサリを作る。

対幼児、小・中学生と保護者
日10月22日(土)、9時30分〜11時30分

◆星の観察会「天王星を見よう」
星空解説と天体観察。天候不順時は星空解説のみ。

日10月28日(金)、19時〜20時30分

第28回帯広市わかば会 生き生きふれあい祭

高齢者自主学習グループの会員と、保育所(園)児童たちによる芸能発表。

日10月13日(木)、10時〜15時20分
場市民文化ホール(西5南11)
問生涯学習課(市庁舎8階、☎654192)

百年記念館のイベント

場・問百年記念館(緑ヶ丘2、☎245352)

◆ロビー展「アイヌ語で自然かんさつ展」
アイヌ文化で伝承されている動物を、大きな写真で紹介。

日10月1日(土)〜11月3日(祝)、9時〜17時30分

◆陶芸サークル展
百年記念館で活動している帯広陶芸会、十勝陶夢の会、帯広銀陶会、サークルポタリ他的作品展示。

日10月13日(木)〜23日(日)、9時30分〜16時30分(最終日は15時まで)

◆企画展「中村俊白の世界」
市内在住の美術作家、中村俊白氏の日本画・彫刻を展示。

日10月28日(金)〜11月13日(日)、10時〜18時

◆第2回懐かしき昭和の歌謡と洋楽のコンサート
昭和の懐かしい歌謡曲や洋楽のレコードコンサート。

日10月29日(土)、13時30分〜15時

◆未来に伝えるあそび体験「スペシャルおはなし会とむかしあそび体験」
問図書館(西2南14、☎224700)
場帯広図書館友の会おひさまや、

消防ふれあいフェア

「見て・知って・学んで・遊ぶ」をテーマに、消防署を一般開放して消火、救急体験など、いざというときに役立つ体験コーナーのほか、住警レンジャーショーやはしご車の搭乗体験などを行う。

日10月16日(日)、10時30分〜12時30分、雨天開催

場・問帯広消防署指導課(西6南6、☎269131)



子どもも楽しく消火体験

市長と語ろう

「夢かなうまち おびひろ」地区懇談会

これからの帯広のまちづくりについて、市民の皆さんと米沢市長が意見交換をする地区懇談会を開催。身近な話題をテーマに、十勝・帯広のまちづくりを市長と一緒に考える。当日、直接会場にお越しください。託児対応あり。

11月実施分は、広報おびひろ11月号でお知らせします。

問広報広聴課(市庁舎3階、☎654109)



市長とともに考えます

地区懇談会日程

日時	場所
10月29日(土) 14時〜15時30分	図書館 ※託児あり (西2南14)

みなみの風コンサート

市内の小中学生・高校生が出演する、小さな子どもも楽しめるコンサート。入場には市内の子育て支援センター、子育て支援課(東8南13、保健福祉センター内)などで配布の整理券が必要。

日10月29日(土)、10時〜11時

場帯広北高等学校(稲田町基線8) 問子育て支援課(☎259700)

へき地保育所 地域・保護者意見交換会

国の制度改正に伴い、へき地保育所の保育内容や保育料に関する意見交換会を各日2会場で開催します。

日時	会場1	会場2
10月12日(水)	川西保育所 (川西町西2線59)	ことぶき保育所 (昭和町東1線108)
10月13日(木)	清川保育所 (清川町西2線125)	愛国保育所 (愛国町基線37)
10月14日(金)	富士保育所 (富士町西3線53)	広野保育所 (広野町西3線149)

第12回シルバーフェア

シルバー人材センター事業法人化30周年を記念し、昨年よりも内容を充実させ、会員が制作した絵画や手芸、工芸、書道、写真などの作品展示やお宝市などを開催。
 日10月14日(金)、10時～15時、15日(土)、10時～13時
 場シルバーいきいきプラザ(西13南2)

問帯広市シルバー人材センター
 (☎38・2001)
 担当課工業労政課(市庁舎7階、☎65・4168)

映画「クロスロード」上映会

森の交流館・十勝、JICA北海道(帯広)、十勝インターナショナル協会の設置・設立20周年を記念し、青年海外協力隊の活動を描いた映画を上映。
 日10月15日(土)、14時～15時45分
 場帯広畜産大学(稲田町西2線11)

定先着450人

申・問10月14日(金)13時までに、電話またはEメールでJICA北海道(帯広)(☎35・1210、✉obitp-event@jicagohp)へ。
 担当課親善交流課(西20南6、森の交流館・十勝内、☎34・0122)

帯広の歴史探訪

問文化課(市庁舎8階、☎65・4209)

◆十勝鉄道蒸気機関車公開
 十勝鉄道の蒸気機関車と客車の内部を公開。
 日10月16日(日)、10時～15時

場西7条南20丁目とてつぽ通

文化財めぐり

百年記念館周辺を散策して、指定文化財を巡る。百年記念館(緑ヶ丘2)集合、解散。
 日10月16日(日)、10時～12時30分
 定先着20人

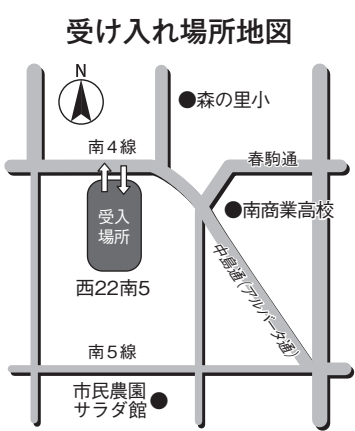
費1000円

申10月7日(金)までに、電話で文化課へ。

家庭から出る剪定枝を無料で受け入れます

庭木の剪定などで市内各家庭から出る枝を、無料で受け入れます。持ち込まれた枝は、大型破砕機でチップ化した後、家畜の敷料や堆肥として有効活用します。希望者は破砕後のチップを一部持ち帰ることが可能です。
 対市内在住者で、乗用車や軽トラックで持ち込むことができる人(事業者による持ち込みはできません)
 日11月5日(土)、10時～15時、小雨決行、荒天時は6日(日)に順延
 場帯広の森(西22南5)

問みどりの課(市庁舎6階、☎65・4186)



消費者問題の無料弁護士相談会

日10月21日(金)、13時30分～15時30分の間で1人30分間

定先着4人

場・申・問10月14日(金)までに、帯広市消費生活アドバイザーセンター(西4南13、とかちプラザ内、☎22・8393)へ。
 担当課安心安全推進課(市庁舎3階、☎65・4132)

講座・教室

ソーセージ、チーズなどの加工体験教室

地場産の牛乳や肉を使った加工体験。
 定先着①②各10人、③20人
 場・申・問各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター(八千代町西4線、☎60・2514)へ。
 ①ソーセージ教室(プレーンほか全3種・計約700グラム)
 日10月9日(日)、10時～14時
 費2200円
 申込期限10月6日(木)
 ②チーズ教室(約1キログラム)
 日10月15日(土)、10時～16時
 費3000円
 申込期限10月13日(木)
 ③ソーセージ教室(約250グラム)
 日10月23日(日)、10時～14時
 費1000円
 申込期限10月20日(木)

図書館の講座・教室

場・問図書館(西2南14、☎22・4700)

◆図書館マタニティママ講座
 「赤ちゃん絵本 de HAPPY おはなし会」
 赤ちゃんとママに大人気の「ここにおはなし会」のほか、図書館をうまく使うコツや、妊娠中に

役立つ本を紹介。

日10月26日(水)、11時～11時40分
 ◆家族が「もしかしたら認知症かも!？」と思った時に・・・
 認知症への理解と知識を深め、いざというときに、適切な支援を求められるようになる講座。
 日10月29日(土)、10時30分～12時
 定先着20人
 申10月1日(土)～28日(金)までに、電話で図書館へ。

初めての押し花教室

日10月27日(木)、11月17日(木)、12月22日(木)、全3回、10時～12時
 定抽選20人
 費6480円
 場・申・問10月17日(月)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(12頁)を書いて、帯広の森市民農園サラダ館(〒080・2472西22条南6丁目6、☎36・8095)へ。

緑の健康講習会「堆肥づくり」

緑の健康診断員を講師に、堆肥づくりを学ぶ。
 日10月30日(日)、13時30分～15時
 定先着30人
 場・申・問10月27日(木)までに、電話でみどりと花のセンター(緑ヶ丘2、☎21・3172)へ。

普通救命講習

出血時の止血法や、心臓停止、呼吸停止時の救命手当て、AEDの使い方など心肺蘇生法を習得する。
 日・場①11月9日(水)、消防庁舎(西6南6)、②19日(土)、南出張所(西17南41)、いずれも13時30分～16時30分

定①先着50人、②先着30人

費5000円
 申・問①は10月3日(月)～11月2日(水)まで、②は10月13日(木)～11月12日(土)までに、帯広消防署救急課(西6南6、☎26・9131)へ。

森の交流館・十勝の講座

場・申・問各申込期間に、森の交流館・十勝(西20南6、☎34・0122)へ。
 ◆はじめての通訳者講座
 岩崎修子氏(北海道通訳者協会代表)が、通訳業やプロへの道などを語る。
 対十勝インターナショナル協会へのボランティア登録ができる人
 日11月4日(金)、18時30分～20時30分、5日(土)、①10時～12時、②13時～15時、全3回
 費5000円
 申込期間10月4日(火)～11月3日(祝)

通訳ボランティア育成セミナー

通訳案内士を講師に、通訳トレーニングを行う。
 対英検2級以上の英語力がある人で、十勝インターナショナル協会へのボランティア登録ができる人
 日11月10日(木)、17日(木)、12月1日(木)、いずれも19時～20時30分
 費各5000円
 申込期間10月4日(火)～12月1日(木)

大人の1日飼育係

飼育係の仕事体験し、動物園の果たす役割を考える。
 対18歳以上(高校生不可)
 日11月12日(土)、10時～15時
 定抽選4人
 場・申・問10月13日(木)～27日(木)までに、官製はがきに「申込時の記

載事項」(12頁)を書いて、動物園(〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・2437)へ。当選者には別途通知する。

博物館講座「アイヌ語で自然かんさつ」

場・問百年記念館(緑ヶ丘2、☎24・5352)

観察編

アイヌの人たちが利用していた動植物を観察しながら、アイヌ文化を紹介。
 日10月22日(土)、9時30分～12時
 定先着20人
 費1000円
 申10月1日(土)～20日(木)までに、電話で百年記念館へ。

講演編

内田祐一氏(文化庁伝統文化課)が、アイヌの人々の知恵や考え方を、豊富な研究をもとに紹介。
 日10月22日(土)、14時～16時

市民大学講座

対15歳以上
 申・問各申込期限までに、生涯学習課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。第31集は託児のみ申し込み必要。
 ◆第29集「終活!自分らしく生きるため様々な視点から学ぶ最新の終活事情」
 各分野のスペシャリストを講師に、エンディングノート、生前整理、遺言・相続、葬儀など、最新の終活事情を学ぶ。未就学児(2歳以上)の託児希望者は9月28日(水)までに申し込み。

日10月5日(水)、13日(木)、19日(水)、27日(木)、全4回、10時30分～12時
 場とかちプラザ(西4南13)

プラザ・エンジョイスクール 平成28年度後期講座

11月～翌4月に開催する講座の受講生を募集。詳細は、総合案内(市庁舎1階)、とかちプラザ、コミセンなどに配置のパンフレットか市ホームページで確認してください。

とかちプラザ本校開催講座のみ、託児可能。

対高校生以上

申・問10月12日(水)～20日(木)までに、直接とかちプラザ(西4南13、☎22・7890)へ。パンフレットに折り込みの郵便振替用紙での申し込みも可能。

種類	講座
健康・スポーツ	ZUMBA & ウエーブストレッチ、ヨガ、ダンス・フィットネス、太極拳、気功、フラダンス、硬式テニス、背骨コンディショニングなど
音楽	コーラス、カラオケ、ゴスペル
書道・絵画	書道、美文字入門、油絵、パステル画
語学	英会話(入門、初級、中級)、韓国語
文学	源氏物語(初級、中級)など
趣味・手工芸	パッチワークキルト、刺しゅう、ちぎり絵、アロマセラピー、着物、絵手紙
その他	華道、茶道、料理

定先着50人
費500円(4回分)
申込期限10月4日(火)

◆第30集「子育て家庭の上手な家計のやりくり」気になる保険・住宅ローン・教育費(貯蓄)の最新事情から〜」
早川靖志氏(早川FP事務所アドバイザー)を講師に、子育て家庭の気になる保険や住宅ローン、教育費(貯蓄)の最新事情を学び、家計のやりくりを考える。未就学児(2歳以上)の託児希望者は10月5日(水)までに申し込み。

日①10月12日(水)、10時30分〜12時、
②10月16日(日)、18時30分〜20時
場とかちプラザ(西4南13)
定先着50人
申込期限10月11日(火)

◆第31集「ちくちくだいたい教養人間講座『世界の民族楽器―南米・琉球・北東亜の響き―』」
世界各地に受け継がれる伝統楽

器。その独特の音色に迫るとともに、気鋭の奏者がその奥深い魅力へといざなう。未就学児(2歳以上)の託児希望者は10月13日(木)までに申し込み。

日10月20日(木)、28日(金)、全2回、
18時30分〜20時
場とかちプラザ(西4南13)
定先着150人

◆第32集「今こそ考える十勝の価値」農業をデザインで活性化!おいしさと感動を消費者へ伝えるために〜」
長岡淳一氏(ファームステッド代表取締役)を講師に、十勝の農畜産物のブランド価値をデザインで高め、「おいしい」を「美しく」発信するファームステッドの地域農業活性化の取り組みを学ぶ。未就学児(2歳以上)の託児希望者は、10月14日(金)までに申し込み。

日10月21日(金)、19時〜20時30分
場とかちプラザ(西4南13)
定先着50人

申込期限10月20日(木)

◆第33集「地域活性、郷土愛と工ナタメ小説」
八木圭一氏(十勝出身のミステリー作家)を講師に、地域活性をテーマにしたエンタメ小説や文芸の世界の裏話を交え、外から見て感じる故郷の魅力を語る。未就学児(2歳以上)の託児希望者は10月20日(木)までに申し込み。

日10月27日(木)、18時30分〜20時
場とかちプラザ(西4南13)
定先着150人
申込期限10月26日(水)

◆第34集「地域活性、郷土愛と工ナタメ小説」
八木圭一氏(十勝出身のミステリー作家)を講師に、地域活性をテーマにしたエンタメ小説や文芸の世界の裏話を交え、外から見て感じる故郷の魅力を語る。未就学児(2歳以上)の託児希望者は10月20日(木)までに申し込み。

日10月27日(木)、18時30分〜20時
場とかちプラザ(西4南13)
定先着150人
申込期限10月26日(水)

定先着20人
費4000円(テキスト代別途)
場・申・問10月4日(火)〜20日(木)までに、直接とかちプラザ(西4南13、☎22・7890)へ。

講座名	日程
パソコン入門	毎週火・木 午前
楽しいエクセル①	午後
仕事に役立つ差し込み印刷や住所録管理	夜間
パソコンで年賀状(筆まめ)	毎週水・金 午前
楽しいワード①	午後
就職や進学にも!資格・スキルアップワード②	夜間

健康・福祉

子育て支援課からのお知らせ
場・問子育て支援課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722)

◆乳幼児健診のお知らせ
対象日は個別通知を確認。受け付けは12時20分〜13時15分

◆5カ月児健診とBCG接種
健診に来られなくても希望者には、絵本をプレゼント。詳細は問い合わせください。

対平成28年4月生まれ
日10月5日(水)、18日(火)、26日(水)

◆1歳6カ月児健診
対平成27年3月生まれ
日10月12日(水)、20日(木)、27日(木)

◆3歳児健診
対平成25年9月生まれ
日10月6日(木)、13日(木)、25日(火)

◆ほんわかファミリー教室
妊娠中の栄養のお話、赤ちゃんをお風呂に入れる練習、パパの妊婦体験など、出産・育児を学ぶ。対3月に初出産予定の夫婦
日11月13日(日)、13時〜15時30分
日11月17日(月)〜11月9日(水)までに、電話で子育て支援課へ。

◆障害者料理教室
腸内環境を良くする食材を意識した、手作り行楽ランチをテーマに料理教室を開催。

◆障害者生活支援センターからのお知らせ
場・申・問各申込期間に、電話またはファクスで障害者生活支援センター(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9701、F25・9703)へ。

健康推進課からのお知らせ
健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

◆乳がん検診を知るパネル展
市内医療機関での取り組みや検診を紹介するパネル展示。10月11日(火)〜14日(金)、11時〜14時に、保健師が自己検診法を説明。
日10月8日(出)〜14日(金)、8時45分〜17時30分
場市民ホール(市庁舎1階)

◆からだスッキリ講座ウォーキング編
柏林台公園・西町公園で正しいウォーキングを学びながら実践する。
対市内在住の18歳以上
日10月17日(月)、10時〜12時
場休日夜間急病センター(柏林台西町2)
定先着40人
申10月13日(木)までに、健康推進課へ。

◆ストレスと心の健康講座
日、気分転換に何をしますか?自分なりのストレス対処法を見

つけるヒントを学ぶ。13時〜16時まで、別会場申し込み不要のストレス測定体験もあり。
日10月21日(金)、13時30分〜15時30分
場図書館(西2南14)
定先着30人
申10月14日(金)までに、健康推進課へ。

◆エキノコックス症検診
採血による血清反応検査。結果は約4週間後に通知。
対市内在住の小学3年生以上で、過去5年以内に受診していない人
日10月27日(木)、14時〜14時30分
場保健福祉センター
費3000円(中学生以下無料)

第9回音声ガイド&字幕付き映画上映会「その街のこころ」
視覚・聴覚障害者向けに、音声ガイド・字幕付きで上映。意見交換会もあり。一般の人も参加可能。
日10月2日(日)、14時〜16時30分
場・問図書館(西2南14、☎22・4700)

ランチ&運動つき健診教室
病気の早期発見とメタボにならないための栄養学習と試食、手軽な運動をセットで体験できる教室。
対特定健診、がん検診申込者
日11月4日(金)、11時〜12時40分
場森の里コミセン(西22南4)
定先着20人
申10月24日(月)までに、電話で北海道がん協会帯広出張所(☎27・2345)へ。

◆健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

国民年金保険料の納付案内を行っています
日本年金機構が委託した民間事業者のアイヴィジットから、保険料が未納になっている人に対して、文書や電話・訪問による納付案内を行っています。問アイヴィジット(☎0120・185・056)、帯広年金事務所(西1南1、☎25・8113)

高齢者福祉課からのお知らせ

問高齢者福祉課（市庁舎2階、☎65・4145）

◆認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人を介護している家族の交流会。介護を終えた人や、認知症の人と一緒に参加も可能。介助など手伝いが必要な場合は連絡ください。

日10月27日(木)、13時30分～15時
場グリーンプラザ（公園東町3）
費1000円

◆いきいき温泉事業（後期）

簡単な体操とレクリエーション、温泉療法医などの講話を聞いて、健康づくりに取り組む。（前期に実施した入浴はありません）
対市内在住の65歳以上で要介護認定を受けていない、今年度の介護予防事業（前期のいきいき温泉事業含む）に参加していない人

日11月～翌年3月の月・水曜日は10時～11時30分、金曜日は14時～15時30分。いずれかの曜日で5カ月間利用できる

場グリーンプラザ（公園東町3）
定各曜日20人（新規、年長者優先）
申10月3日(月)～17日(月)までに、高齢者福祉課へ。

家族介護者リフレッシュ事業

介護者の心身の元気を回復するため、情報交換や交流などを行う。いずれも時間は10時～15時。いずれか1回参加可能。

対65歳以上の要支援1～2、要介護1～5の市内在住の高齢者を在宅で介護している市民（別居でも可）
定各先着15人

申各開催日の1カ月前～1週間前までに、電話で各申込先へ。

申込先①帯広けいせい苑（☎53・4771）、②愛仁園（☎49・2338）、③帯広至心寮（☎24・1150）、④帯広市社会福祉協議会（☎21・3292）

問高齢者福祉課（市庁舎2階、☎65・4145）

①おりがみ絵手紙とお食事会

日・場11月11日(金)、もみじ乃（西6南20）

②そば打ち体験

日・場12月2日(金)、地域包括支援センター愛仁園（西24南1）

③お食事会と健康ツボ講話

日・場12月13日(火)、ディステリア京屋mini-marche（西8南6）

④お食事会と交流会

日・場平成29年1月25日(水)、グリーンプラザ（公園東町3）

スポーツ

帯広の森市民プールからのお知らせ

場・申・問各申込期限までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（12頁）を書いて、帯広の森市民プール（〒080・0856南町南7線56番地、帯広の森運動公園内、☎47・3630）へ。

◆50歳からの水泳教室（2回目）

対市内在住の50歳以上の初心者
日11月2日～翌2月22日の水曜日、全12回、12時～12時50分
定抽選20人
費6000円
申込期限10月22日(出)

◆チャレンジ☆スイミング

背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライに挑戦。

対市内在住の18歳以上

日11月11日～翌2月24日の金曜日、全12回、12時～12時50分
定抽選20人
費6000円
申込期限10月22日(出)

◆スインピア記録会

日本水泳連盟公認プールで、大会形式でタイムを計測する。

種目は50メートル（板キック、クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ）、100メートル（クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ）、400メートル自由形、200メートル個人メドレー。

対小学生以上
日12月4日(日)、9時～12時
定先着150人
費2000円
申込期限11月9日(水)

帯広の森野球場からのお知らせ

場・申・問各申込期限までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（12頁）を書いて、帯広の森野球場（〒080・0856南町南7線56番地、帯広の森運動公園内、☎48・8338）へ。

◆キッズスポーツ教室（年中・年長）

対幼稚園・保育所の年中・年長に当たる幼児
日11月7日(月)、21日(月)、全2回、15時30分～16時30分
場総合体育館（大通北1丁目1）
定抽選30人
申込期限10月21日(金)

◆レッツ！バルシューレボールゲーム教室

対幼稚園・保育所の年中児に当たる幼児～小学2年生
日11月20日(日)、年中・年長9時45分～10時45分、小学1・2年生11時15分～12時15分
場帯広の森体育館（南町南7線56）
定各抽選30人
申込期限11月4日(金)

分～10時45分、小学1・2年生11時15分～12時15分

場帯広の森体育館（南町南7線56）
定各抽選30人
申込期限11月4日(金)



ボールを使って楽しく運動

◆親子で楽しく！リトミック

対0～3歳児と保護者
日11月22日(火)、2歳児10時～10時45分、3歳児11時10分～11時55分
0、1歳児11月29日(火)、10時30分～11時15分
場明治北海道十勝オーバル（南町南7線56）
定各抽選40組
申込期限11月7日(月)

◆ピギナズエクササイズ（3回目）

エアロビクスやピラティスなどの有酸素運動と筋肉トレーニングで、体力向上と健康の増進を図る。
対市内在住の18歳以上
日11月17日～翌2月2日の木曜日、①初級10時～11時、②中級11時15分～12時15分、各全10回
定抽選①20人、②30人
費各3500円
場・申・問11月4日(金)（当日消印有効）までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（12頁）を書いて、総合体育館（〒080・0030大通北1丁目1番地、☎22・7828）へ。

ちびっこスケート教室

基礎中心の初心者教室。
対市内在住の小学生の初心者
日11月21日(月)～25日(金)、全5回、17時～18時
定抽選120人
費2000円
場・申・問11月1日(火)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（12頁）を書いて、明治北海道十勝オーバル（〒080・0856南町南7線56番地、帯広の森運動公園内、☎49・4000）へ。

文化ホールカルチャー「はじめてのベリーダンス」

アラブの音楽に合わせて楽しく踊る初心者のためのダンス講習会。
対市内在住の18歳以上
日10月19日～12月14日の水曜日、全8回、10時～11時
定先着15人
費8回券4000円、4回券2400円
場・申・問10月18日(火)までに、電話で市民文化ホール（西5南11、☎23・8111）へ。

雑誌スポンサーを募集

図書館の雑誌コーナーを充実させるため、雑誌スポンサーを募集。雑誌スポンサーとは、雑誌の購入費用を負担してもらい、その雑誌カバーの表面にスポンサー名称、裏面と雑誌配架棚にスポンサー広告を掲載する制度です。詳細は図書館ホームページをご覧ください。か、問い合わせください。
申・問図書館（西2南14、☎22・4700）へ。

新たな門出を祝う、平成29年帯広市成人の誓い

市内に住民登録がある人には、12月上旬に案内はがきを郵送するので、当日持参してください。市内に住民登録がない人でも、当日、運転免許証や学生証など生年月日を確認できるものを受け付けに提示して参加できます。
対平成8年4月2日～平成9年4月1日までに生まれた人
日平成29年1月8日(日)、14時～15時、受け付けは13時から
場市民文化ホール（西5南11）
問青少年課（市庁舎3階、☎65・4162、F23・0155、☎youth@city.obihiro.hokkaido.jp）

省エネナビモニターを募集

電力使用量や使用料金、二酸化炭素排出量を表示する機器「省エネナビ」を設置して、日常生活で省エネ行動を実施しながら、測定データや効果を報告するモニターを募集。機器の貸し出しは無料。
モニター期間11月1日(火)～平成29年1月31日(火)

募集

電力使用量や使用料金、二酸化炭素排出量を表示する機器「省エネナビ」を設置して、日常生活で省エネ行動を実施しながら、測定データや効果を報告するモニターを募集。機器の貸し出しは無料。
モニター期間11月1日(火)～平成29年1月31日(火)

省エネナビモニターを募集

電力使用量や使用料金、二酸化炭素排出量を表示する機器「省エネナビ」を設置して、日常生活で省エネ行動を実施しながら、測定データや効果を報告するモニターを募集。機器の貸し出しは無料。
モニター期間11月1日(火)～平成29年1月31日(火)

募集

電力使用量や使用料金、二酸化炭素排出量を表示する機器「省エネナビ」を設置して、日常生活で省エネ行動を実施しながら、測定データや効果を報告するモニターを募集。機器の貸し出しは無料。
モニター期間11月1日(火)～平成29年1月31日(火)

定先着8人

申・問10月3日(月)～17日(月)までに、電話で申込予約をした上で環境都市推進課（市庁舎8階、☎65・4135）へ。詳細は問い合わせください。

雑誌スポンサーを募集

図書館の雑誌コーナーを充実させるため、雑誌スポンサーを募集。雑誌スポンサーとは、雑誌の購入費用を負担してもらい、その雑誌カバーの表面にスポンサー名称、裏面と雑誌配架棚にスポンサー広告を掲載する制度です。詳細は図書館ホームページをご覧ください。か、問い合わせください。
申・問図書館（西2南14、☎22・4700）へ。

新たな門出を祝う、平成29年帯広市成人の誓い

市内に住民登録がある人には、12月上旬に案内はがきを郵送するので、当日持参してください。市内に住民登録がない人でも、当日、運転免許証や学生証など生年月日を確認できるものを受け付けに提示して参加できます。
対平成8年4月2日～平成9年4月1日までに生まれた人
日平成29年1月8日(日)、14時～15時、受け付けは13時から
場市民文化ホール（西5南11）
問青少年課（市庁舎3階、☎65・4162、F23・0155、☎youth@city.obihiro.hokkaido.jp）

省エネナビモニターを募集

電力使用量や使用料金、二酸化炭素排出量を表示する機器「省エネナビ」を設置して、日常生活で省エネ行動を実施しながら、測定データや効果を報告するモニターを募集。機器の貸し出しは無料。
モニター期間11月1日(火)～平成29年1月31日(火)

募集

電力使用量や使用料金、二酸化炭素排出量を表示する機器「省エネナビ」を設置して、日常生活で省エネ行動を実施しながら、測定データや効果を報告するモニターを募集。機器の貸し出しは無料。
モニター期間11月1日(火)～平成29年1月31日(火)

募集

電力使用量や使用料金、二酸化炭素排出量を表示する機器「省エネナビ」を設置して、日常生活で省エネ行動を実施しながら、測定データや効果を報告するモニターを募集。機器の貸し出しは無料。
モニター期間11月1日(火)～平成29年1月31日(火)

省エネナビモニターを募集

電力使用量や使用料金、二酸化炭素排出量を表示する機器「省エネナビ」を設置して、日常生活で省エネ行動を実施しながら、測定データや効果を報告するモニターを募集。機器の貸し出しは無料。
モニター期間11月1日(火)～平成29年1月31日(火)

募集

電力使用量や使用料金、二酸化炭素排出量を表示する機器「省エネナビ」を設置して、日常生活で省エネ行動を実施しながら、測定データや効果を報告するモニターを募集。機器の貸し出しは無料。
モニター期間11月1日(火)～平成29年1月31日(火)

定選考、男性1人、女性1人
申10月3日(月)～31日(月)までに、電話またはファクス、Eメールで青少年課へ。

◆成人の集い「運営ボランティア」を募集

当日の受け付けや会場整理など、ボランティアとして運営に携わる人を募集。
定選考15人
申10月3日(月)～31日(月)までに、電話またはファクス、Eメールで青少年課へ。



成人式をみんなで作るう

第10回国際文化祭のフォトコンテスト出展作品・ボランティア出演者募集

11月26日(土)に森の交流館・十勝で開催する「第10回国際文化祭」のフォト・コンテスト出展作品と、ボランティア出演者を募集。
場・問森の交流館・十勝(西20南6、☎34・0122)

▼フォト・コンテスト作品募集

国内外で未発表の作品で、「世界に平和を」がテーマの写真を募集。パソコンでの加工は自由。1人2作品まで。

申11月11日(金)までに、Eメールに応募作品を添付し、「申込時の記載事項」(12頁)と作品の概要を書いて、外国人留学生まちづくりを考える会(☒mcfotocon@gmail.com)へ。

▼ボランティア出演者募集

世界の踊り、合唱、武術、楽器演奏を披露できる人、世界の民族衣装ファッションショーに参加できる人を募集。
申11月12日(土)までに、森の交流館・十勝へ。

案内

10月10日「体育の日」はごみの収集をお休みします

10月10日(月)体育の日は、くりりんセンターの整備点検などのため、ごみの収集は休みです。くりりんセンターへのごみの持ち込みもできません。ご注意ください。

問清掃事業課(西24北4、☎37・2311)

国民年金保険料一部免除を受けたときは残りの保険料の納付を忘れずに

経済的な理由などで保険料を納めることが困難なときは、保険料の免除制度があります。このうち、4分の3免除、半額免除、4分の1免除は、免除を受けた残りの保険料を納める必要があります。残りの保険料の納付を忘れると一部免除が承認されても保険料未納期間になるので注意してください。

問戸籍住民課(市庁舎1階、☎65・4143)、帯広年金事務所(西1南1、☎25・8113)

市街化調整区域での建築・土地購入にご注意を

市街化調整区域では、住宅・工場のほか、基礎のない簡易な建物などの建築や農業用倉庫を他の目的に使うなどの用途変更も制限されています。

原野などを宅地に見せかけて売る現状有姿分譲地は、建物の建築が制限されています。土地や建物を購入するときは事前に相談してください。

都市計画区域外であっても、1ヘクタール以上の宅地造成などを行う場合は、許可が必要となるので注意してください。

問都市計画課(市庁舎6階、☎65・4179)

空き地の適正管理にご協力ください

空き地の雑草を放置すると、害虫の発生やごみの投げ捨て、野火の発生などの原因になることがあります。周辺に住む人へ迷惑を掛ける恐れがあります。

空き地の所有者や管理者は、草刈りをするなど適正管理をお願いします。

問環境都市推進課(市庁舎8階、☎65・4136)

市有財産(土地)を先着順により売り払い

詳細は市ホームページで確認するか、問い合わせください。

売払物件▽西23条南1丁目114番地15、宅地、536・40平方メートル▽売却価格783万円

申・問10月21日(金)～平成29年3月10日(金)までに、「随意契約(先着順)売払申込書」に必要書類を添えて直接、契約管財課(市庁舎5階、☎65・4115)へ。ただし、同日受け付けはくじ引き。

耕地防風林の苗木を助成します

耕地防風林は、風害から耕地を保護し、農作物の増収や品質向上に役立つほか、十勝の美しい農村景観の形成にも寄与しています。

耕地防風林を造成するため、苗木を助成しています。詳細は問い合わせください。

問農村振興課(市庁舎7階、☎65・4161)

青少年の健全育成にご協力ください

青少年センターでは、指導協力員の皆さんと協力して街頭巡回を行っています。

平成27年度は、476回の巡回を行い、515回の声掛け指導を行いました。

指導内容は、小・中学生の大型店などのゲームコーナーの利用に関する校則指導(71パーセント)、交通マナー(23パーセント)でした。喫煙や深夜徘徊といった不良行為は、1パーセントでした。

青少年の健全育成には、大人が目配りするなど、子どもたちを温かく見守りながら、地域で守り育てることが大切です。青少年センターの活動へのご理解とご協力をお願いします。

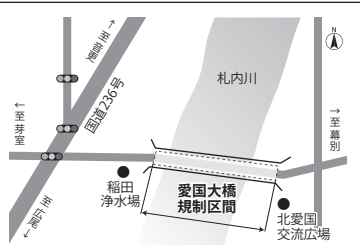
問青少年課(市庁舎3階、☎65・4161)

橋梁の補修工事による交通規制のお知らせ(予定)

ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。
問土木課(市庁舎6階、☎65・4183)

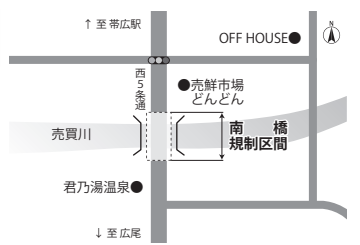
片側交互通行

場所 爱国大橋(爱国町)
期間 10月17日(月)～平成29年1月20日(金)



車線数減少(夜間のみ)

場所 南橋(西5南31)
期間 11月1日(火)～12月28日(水)



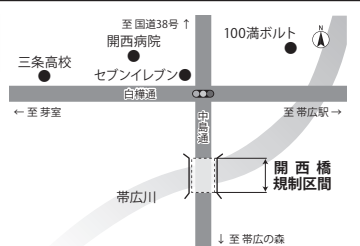
通行止め

場所 養鯉橋(西11南9)
期間 10月17日(月)～12月28日(水)
歩行者も通行できません。



車線数減少(昼間のみ)

場所 開西橋(西23南3)
期間 11月1日(火)～平成29年1月20日(金)



広告

みんなの広場

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
12月号掲載の受付締め切りは10月18日(火)です。

問い合わせ 広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109)

全国一斉！法務局休日相談所

登記、相続、住宅ローン、DV、いじめなどの相談に応じます。
日時10月2日(日)、10時～15時
場所帯広法務総合庁舎(東5南9)
問い合わせ釧路地方法務局帯広支局(☎24・5823)

帯広市体育連盟からのお知らせ

申し込み・問い合わせ各開催日の前日までに、電話で帯広市体育連盟(☎22・8090)へ。

◆認知症予防コグニサイズ研修会

認知症予防のための「コグニサイズ」を学びます。
日時10月15日(土)、13時～15時
場所保健福祉センター(東8南13)

◆講演会「身体活動と認知機能低下の予防」

古名丈人氏(札幌医科大学教授)が、健康寿命を伸ばすための運動

◆第1回「若年者の育成とギャップ課題解決」

日時10月13日(木)、13時30分～16時30分
申込期限10月6日(木)

◆第2回「若年者のメンタル不調を防ぐメンタルヘルスの重要性」

日時10月21日(金)、13時30分～16時30分
申込期限10月14日(金)

◆第3回「若年者の職場環境に配慮するハラスメント防止」

日時10月26日(水)、13時30分～16時30分
申込期限10月19日(水)

地域住民公開講座「骨髄移植について」

若狭健太郎氏(血液内科医)を講師に公開講座を行います。当日会場へ直接お越しください。
日時10月20日(木)、14時～15時
場所・問い合わせ帯広厚生病院がん相談支援課(西6南8、☎24・4161、内線2503)

釧路行政評価分室からのお知らせ

場所市民活動交流センター(西2南8、ふじまるビル8階)

◆無料法律相談会

離婚、親権、消費者金融などの相談に弁護士が応じます。
日時10月21日(金)、13時～15時の間で1人30分
場所グリーンプラザ(公園東町3) 定員先着4人
申込期限10月14日(金)

◆就業支援講習会「パソコン講習会」

エクセルを学びます。託児希望者は申し込み時に連絡ください。
日時基礎編10月27日(木)、応用編28日(金)、いずれも10時～15時
場所とかちプラザ(西4南13) 定員先着10人
申込期限10月24日(月)

帯広畜産大学オープンセミナー「死刑制度と裁判員制度」

岡崎まゆみ氏(帯広畜産大学人間科学研究部門講師)を講師に、戦後刑事法学の第一人者で、元最

女性活躍推進リーダー養成研修

女性が活躍しやすい職場環境整備を推進するリーダーを養成する研修です。
日時10月25日(火)、13時30分～17時26日(水)、9時30分～17時、全2回
場所とかちプラザ(西4南13) 定員先着20人
申し込み・問い合わせ10月18日(火)までに、電話でMami Yamamoto(☎011・206・9150)へ。

司法書士・行政書士合同無料相談会

相続、遺言、不動産・商業登記、会社設立、成年後見、農地転用、離婚などの相談に応じます。
日時10月26日(水)、10時～15時
場所とかちプラザ(西4南13) 問い合わせ釧路司法書士会十勝支

方法などを講演します。
日時10月22日(土)、14時～16時
場所とかちプラザ(西4南13) 定員先着60人

◆若年者職場定着支援セミナー

対象市内企業の経営者・管理職など、若年層の管理・指導育成に関わっている人
場所とかちプラザ(西4南13) 定員先着25人
申し込み・問い合わせ各申込期限までに、電話でキャリアバンク帯広支店(☎67・7270)へ。

◆第1回「若年者の育成とギャップ課題解決」

日時10月13日(木)、13時30分～16時30分
申込期限10月6日(木)

◆第2回「若年者のメンタル不調を防ぐメンタルヘルスの重要性」

日時10月21日(金)、13時30分～16時30分
申込期限10月14日(金)

◆1日合同行政相談所

弁護士や司法書士も相談に応じます。気軽に相談してください。
日時10月18日(火)、10時30分～16時(受け付けは15時30分まで)

◆母子家庭等就業・自立支援センターからののお知らせ

対象十勝管内在住のひとり親家庭の親
申し込み・問い合わせ各申込期限までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)へ。

◆北海道医療大学子育てセミナー「乳幼児期における薬の安全な使い方」


大学の教員が、乳幼児向けの薬の例を紹介しながら、安全で有効な薬の活用方法の基本を話します。対象子育て世帯、子どもと関わる仕事をしている人、孫がいる人
日時10月22日(土)、13時～14時30分
場所リッチモンドホテル帯広駅前(西2南11) 定員先着20人
申し込み・問い合わせ10月17日(月)までに、電話で北海道医療大学教育研究推進課(☎0133・23・1129)へ。

図書館のオススメ

今月は、生活のコーナーより、食欲の秋にぴったりのおなががいってくるような料理の本を紹介します。
▶問 図書館(西2南14、☎22・4700)

『パラダイス山元 餃子の創り方』

☆著者…パラダイス山元 ☆出版社…光文社



タコ、ウニ、イクラ、イチゴ、赤飯！なんとこれは、餃子の具です。日本でもっとも予約が取りにくいといわれる会員制餃子レストラン「蔓餃苑」のオーナーシェフが惜しげもなくレシピを公開。たこつぼ型やペンギン型など独創的な餃子の包み方や、これまでに食べたことのない新しいジャンルの具材に、驚きと笑顔がこぼれます。みんなで楽しみながら作るのもよし、こっそり作ってびっくりさせるのもよし。餃子の概念を覆す1冊です。

※表紙画像使用許諾済

ふるさと見聞録

写真・文 百年記念館 長谷 仁美

アイヌの人々の生活～豊漁を占う～



北海道の秋の風物詩のひとつに、サケの遡上(さくえのさかあがり)があります。アイヌ語でサケのことを、シペ(「本当の食べ物」の意味)やカムイチェップ(「神の魚」の意味)といいます。秋に漁獲シーズンを迎え、冬の保存食にも最適なサケは、かつてのアイヌの人々の生活に欠かせない大切な食料でした。そのため、季節の移ろいや自然現象からサケの豊漁を占う伝承が各地で伝わっています。例えば、昭和26年の足寄での記録には、ホザキシモツケの花が散りかかるとサケが遡上し始めたことあります。

昭和34年の芽室太での記録には、星にまつわる占いがあります。それは「天の川の中にたくさん星をみることができれば豊漁、少なれば不漁」と言われています。また、「天の川がはつきりすると豊漁、ぼやけると不漁」というものもあります。皆さんも周りの自然環境を注意深く観察すると、何か新しい発見があるかもしれません。

部(☎23・5262)、北海道行政書士会十勝支部(☎27・1977)

障害年金講座と無料相談会

障害年金のことを社会保険労務士が解説します。

約1時間の講座終了後、希望者の相談に応じます。

日時 10月30日(日)、13時30分～17時

場所 とちプラザ(西4南13)

定員 先着20人

申し込み・問い合わせ 前日までに電話で関根労務行政事務所(☎28・3570)へ。

11月期いきいき交流会

市内でひとり暮らしをしている65歳以上の人を対象に、昼食やレクリエーションなどで交流します。

いずれか1回のみ参加可能。当日会場へ直接お越しください。

日時・場所 いずれも10時～13時ごろ、▽10月31日(月)、東コミセン(東7南9)▽11月2日(水)、啓北コミセン(西13北2)▽9日(水)、西帯広コミセン(西23南2)▽11日(金)、大空会館(大空町12)▽14日(月)、南コミセン(西10南34)▽17日(木)、緑西コミセン(西17南4)▽18日(金)、鉄南コミセン(西2南24)▽22日(火)、栄福祉センター(西17北1)▽24日(木)、生活館(柏林台東町2)▽25日(金)、コスモス福祉センター(西20南3)▽28日(月)、大正農業者トレセン(大正本町西1)▽29日(火)、グリーンプラザ(公園東町3)▽30日(水)、南町福祉センター(西15南36)

問い合わせ 帯広市社会福祉協議会(公園東町3、グリーンプラザ内、☎21・2414)

草花ひと口アドバイス

秋植え球根の植え込み ▶ 問 みどりと花のセンター(緑ヶ丘2、☎25・3414)

秋に植え込み、翌春以降に開花する球根を「秋植え球根」といいます。秋植え球根は、花が咲き終わった後、新しい球根が育つと、茎葉が枯れて休眠に入ります。

毎年球根を掘り上げ、分球(球根を手などで分ける)して植えるのが理想ですが、2～3年は植えたままの状態でも構いません。



植え込み前の球根

○植え込みの準備

植え込む前に、必要に応じて堆肥とヨウリン、石灰を土に入れて耕しておきます。球根は花が咲くまでの養分を蓄えているので、元肥はあまり必要ありません。

○植え込み時期

- ・チューリップ→9月下旬～11月上旬 ・スイセン→9月中旬～10月上旬
- ・購入して植え込みをするユリ→10月下旬～11月上旬
- ※早植えすると芽が伸びて枯れる場合があります。

○掘り上げ時期

- ・花が咲き終り、茎葉が枯れてきたとき。

○掘り上げ後

- ・ユリは、掘り上げたら茎葉を取り除いて、すぐに植え込みます。
- ・チューリップやスイセンは、茎葉を取り除いた球根を、日陰で風通しの良い場所に保管します。

ワンポイント手話講座



▶ 問 障害福祉課(市庁舎1階、☎65・4147)

手指や体の動き、表情を使って意思疎通を図る「手話」。このコーナーでは簡単ですぐに使える一言を紹介します。

今月の手話「お疲れさま」



会釈しながら、左腕を右手こぶしで軽く2回たたく。気持ちを込めて、表情も加えましょう。動作の由来…肩をたたいて労をねぎらっている様子

イラスト出典：石狩市「手話でつながるいしかり」

安心安全メモ



▶ 問 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

普段から血圧を管理しよう

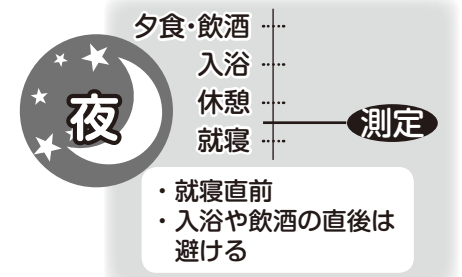
脳血管疾患や心疾患の死亡数は、10月ごろ～12月、1月をピークに増加します。この要因の一つに「冬季の高血圧」が考えられます。寒いときには交感神経の働きで血管が収縮し、血液の通り道が狭くなるため血圧が高くなります。もともと高血圧の人はさらにリスクが高まります。

高血圧症は自分では気付かず進行して、突然脳卒中などを引き起こします。自覚症状がないからと放置せず、普段から家で血圧を測ることを習慣にしましょう。基準を超える場合※には、内科・循環器内科のかかりつけ医に相談してください。

※基準を超える場合：家での測定値が上の血圧135以上、または下の血圧85以上

測定のタイミング

○1日2回(朝・夜)測定する



測定のポイント



1～3回程測定し、その平均値をとりましょう

座った状態で1～2分安静にしてから測定

カフは上腕に心臓と同じ高さにつける



※血圧計について、日本高血圧学会は上腕式電子血圧計を推奨しています。

広告

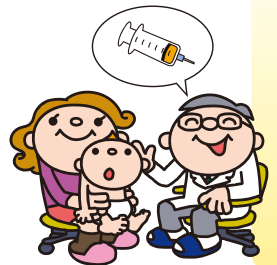
休日・夜間の急病は

▶ 帯広市急病テレホンセンター(☎0155・26・1099) 8699、携帯電話/PHS☎011・221・8699)

▶ 北海道救急医療情報案内センター(☎0120・20・)

情報ピックアップ

B型肝炎ワクチンが 定期予防接種に



問い合わせ 健康推進課 (東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720)

10月1日から、乳児のB型肝炎ワクチンの予防接種が定期予防接種(無料)になります。

B型肝炎とは

B型肝炎は、B型肝炎ウイルスに感染して起こる肝臓の病気です。B型肝炎ウイルスに感染すると、一過性の感染で終わる場合と、そのまま感染している状態が続いてしまう場合(この状態をキャリアといいます)があります。

キャリアになると慢性肝炎になることがあり、そのうちの一部分の人は肝硬変や肝がんなどの命に関わる病気になることもあります。

感染を予防するために

B型肝炎は、B型肝炎ウイルスを含む血液や体液に直接触れることによって感染します。皿や箸、タオルなどの共有程度では感染しません。

予防接種を受けると、ウイルスに対する免疫ができて、キャリア化が予防できます。また、周囲の人への感染も防ぐことができます。予防接種による免疫ができません。乳児を対象に、定期予防接種になりました。

接種対象者

平成28年4月1日以後に生まれた0歳児

接種期間

1歳の誕生日の前日まで(標準的な接種期間は生後2〜9カ月に至るまで)

※1歳の誕生日を過ぎると任意接種になります。(有料)

接種回数

- ① 生後1歳に至るまでの間に3回
- ② 生後2カ月以降に接種
- ③ 1回目の接種から27日以上の間隔をあけて接種
- ④ 1回目の接種から20週以上の間隔をあけて接種

なお、接種対象者で、すでに任意で予防接種を受けた人は、残りの回数を定期接種として受けることができます。

また、母子感染などの恐れがあるため、出生直後からB型肝炎の予防のための治療やワクチン接種を受けた人は、健康保険による予防接種として実施するので定期接種の対象になりません。

実施医療機関

今年度の接種対象者に個別に通知するほか、こども課(市庁舎3階)でチラシを配布します。また、市ホームページに掲載しています。

台風の影響に伴うお知らせ

一部市道で通行規制しています

岩内町、拓成町、中島町、清川町の市道数カ所で、台風により道路が破損し、補修のため通行規制を行っています。詳細は市ホームページをご覧ください。

問 管理課 (市庁舎6階、☎65・4178)

家屋の「り災証明書」発行の受け付け

台風の影響による風水害で被害を受けた家屋について、各種被災者支援策の手続きなどに使う「り災証明書」の発行に必要な申請を受け付けています。詳細は問い合わせください。

問 資産税課 (市庁舎2階、☎65・4123)

所得税が軽減になる場合があります

地震、火災、風水害などの災害によって、住宅や家財などに損害を受けたときは、確定申告で①「所得税法」に定める雑損控除、②「災害減免法」に定める税金の軽減免除のどちらか有利な方法で、所得税の全部または一部を軽減することができます。詳細は国税庁ホームページをご覧ください。

問 帯広税務署 (西5南6、☎24・2161)



カメラレポ

Obihiro Camera Report



災害時に命を守る 行動を学ぶ

9月1日「防災の日」に関連して、毎年会場を変えて実施している「地域防災訓練」。今年は大震災の発生を想定して南町中学校で実施され、地域住民や関係機関660人が参加しました。参加者は、自宅から会場となるグラウンドに集団避難したあと、バケツリレーや消火器による初期消火、止血法などの応急手当て、台所用品や衣類を使った防災用具への転用方法などを体験し、自分で自分の命を守る「自助」に必要な行動を学びました。

(9月4日、南町中学校)



台所用品と衣類でヘルメットに

市政のお知らせを放送しています

- ◆ テレビ 市役所だより(OCTV 11ch) 毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

- ◆ ラジオ (毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション (FM-JAGA77.8MHz) 9:15~9:20 おびひろ広報メモ (FM-WING76.1MHz) 9:30~9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。問 広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109、F23・0156、✉report@city.obihiro.hokkaido.jp)

広告